

平成19年度上半期  
大潟村財政報告書

大瀧村財政報告書の作成及び公表に関する条例（昭和51年大瀧村条例第9号）  
第2条の規定に基づき、平成19年度上半期（平成19年4月1日から平成19年  
9月30日までの期間）における財政状況を次のとおり公表する。

平成19年11月1日

大瀧村長 黒瀬喜多

# 目 次

I. 平成18年度決算の状況	
① 決算の総括	1
② 主要な施策の成果	5
③ 決算の分析	28
II. 平成19年度予算の補正状況	
① 一般会計予算の補正状況	49
② 特別会計予算の補正状況	51
III. 平成19年度予算の執行状況	52
IV. 村民負担の状況	53
V. 村債の状況	54
VI. 村有財産の状況	55

## I. 平成18年度決算の状況

### ① 決算の総括

#### 1. 決算の概況

(1) 平成18年度一般会計の決算状況は、

(単位：円・%)

区 分	平成18年度	平成17年度	比較増減額	増減率
最終予算額	3,270,239,000	2,755,000,000	515,239,000	18.7
歳入決算額 A	3,320,471,387	2,814,889,507	505,581,880	18.0
歳出決算額 B	3,210,500,427	2,703,757,039	506,743,388	18.7
歳入歳出差引額 A-B=C	109,970,960	111,132,468	△1,161,508	△1.0
翌年度へ繰越すべき財源 D				
実質収支額 C-D=E	109,970,960	111,132,468	△1,161,508	△1.0
単年度収支額 F	△1,161,508	△57,935,341	56,773,833	-
財政調整基金積立額 G	101,000,000	1,000,000	100,000,000	10000.0
財政調整基金取崩し額 H	78,000,000	336,000,000	△258,000,000	△76.8
繰上償還金 I	160,100,000	0	160,100,000	皆増
実質単年度収支額 F+G-H+I	181,938,492	△392,935,341	574,873,833	-

となっております。

平成18年度の当初予算は、第3次大潟村振興計画に基づく施策・事業の着実な実施と行財政改革への取組を継続していくため、事務事業の整理合理化を図るとともに、無駄な歳出、非効率な歳出の削減等により、限られた予算の中で重点的な予算配分を行うという方針で予算編成を行ったところであり、

年度途中において、凍上災害による道路復旧事業等の増額補正及び諸施策等の実績に応じた補正措置をした結果、最終予算額は32億7,023万9,000円となり、前年度比18.7%の増となりました。

収支概要では、歳入面において国・県からの交付財源の確保に努めた結果、各種交付金・交付税等は当初を上回る増額確保ができました。自主財源であります村税においては、平成16年の台風（塩害）被害により大きく減少した農業所得の着実な回復により前年度比8.7%の増となり、歳入全体では18.0%の増となりました。

歳出面では、予算編成の考え方を基本とし、経常的経費の節減はもとより、投資的経費についてもその効果を見極めながら、計画的かつ効率的な予算執行に努めたところであり、

また、年度間調整財源として、財政調整基金をはじめ特定目的基金の積立に努めるとともに、後年度の公債費負担軽減のため、公債費の繰上償還を行いました。

以上の予算執行の結果、平成18年度決算は実質収支で1億997万960円の黒字となりました。

(2) 平成18年度特別会計（水道事業ほか6特別会計）の決算状況は、最終予算の合計額17億1,042万5,000円に対して、歳入決算額は17億2,934万8,898円、歳出決算額は16億3,644万8,127円となり、歳入歳出差引額の9,290万771円が剰余金となりました。前年度と比較しますと2,570万5,841円の増額となっております。

2. 平成18年度一般会計歳入歳出決算（款別）総括表

歳入

款	予算			現額			調定済額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額に 比し増減	収入			
	当初予算額	補正予算額	繰越費及 繰越事業費繰越 財源充当額	計	収入済額	不納欠損額						収入未済額	予算現額に 比し増減	予算対 調定対	歳入 合計対
1 村 税	714,951,000	△ 68,551,000		646,400,000	670,259,807	148,825	19,587,616	650,523,366	148,825	19,587,616	4,123,366	100.64	97.06	19.59	
2 地方譲与税	150,000,000			150,000,000	158,021,860		0	158,021,860		0	8,021,860	105.35	100.00	4.76	
3 利子割交付金	3,000,000			3,000,000	2,721,000		0	2,721,000		0	△ 279,000	90.70	100.00	0.08	
4 配当割交付金	1,000			1,000	1,722,000		0	1,722,000		0	1,721,000	172200.00	100.00	0.05	
5 株式等譲渡所得割交付金	1,000			1,000	980,000		0	980,000		0	979,000	98000.00	100.00	0.03	
6 地方消費税交付金	28,000,000			28,000,000	29,908,000		0	29,908,000		0	1,908,000	106.81	100.00	0.90	
7 自動車取得税交付金	40,000,000			40,000,000	40,915,000		0	40,915,000		0	915,000	102.29	100.00	1.23	
8 地方特例交付金	22,000,000	△ 13,094,000		8,906,000	8,906,000		0	8,906,000		0	0	100.00	100.00	0.27	
9 地方交付税	940,000,000	255,183,000		1,195,183,000	1,227,159,000		0	1,227,159,000		0	31,976,000	102.68	100.00	36.96	
10 交通安全対策特別交付金	1,800,000			1,800,000	1,850,000		0	1,850,000		0	50,000	102.78	100.00	0.05	
11 分担金及び負担金	37,118,000	△ 131,000		36,987,000	36,731,175		0	36,731,175		0	△ 255,825	99.31	100.00	1.11	
12 使用料及び手数料	51,172,000	△ 1,700,000		49,472,000	47,153,158		266,100	46,887,058		266,100	△ 2,584,942	94.77	99.44	1.41	
13 国庫支出金	22,740,000	284,383,000		307,123,000	305,005,799		0	305,005,799		0	△ 2,117,201	99.31	100.00	9.18	
14 県支出金	123,843,000	△ 14,461,000		109,382,000	109,118,826		0	109,118,826		0	△ 263,174	99.76	100.00	3.29	
15 財産収入	10,531,000	15,136,000		25,667,000	25,783,400		0	25,783,400		0	116,400	100.45	100.00	0.78	
16 寄附金	1,000			1,000	0		0	0		0	△ 1,000	0.00	-	0.00	
17 繰入金	238,000,000			238,000,000	238,000,000		0	238,000,000		0	0	100.00	100.00	7.17	
18 繰越金	10,000,000	101,132,000		111,132,000	111,132,468		0	111,132,468		0	468	100.00	100.00	3.35	
19 諸収入	26,142,000	15,442,000		41,584,000	47,506,435		0	47,506,435		0	5,922,435	114.24	100.00	1.43	
20 村債	229,700,000	47,900,000		277,600,000	277,600,000		0	277,600,000		0	0	100.00	100.00	8.36	
歳入合計	2,649,000,000	621,239,000	0	3,270,239,000	3,340,473,928	148,825	19,853,716	3,320,471,387	148,825	19,853,716	50,232,387	101.54	99.40	100.00	

歳出

(単位:円・%)

款	予算			現額		翌年度繰越額			支出率			
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び繰越額	計	支出済額	継続費繰越額	繰越明許費	事故繰越し	不用額	予算対	歳出合計対
1 議会費	57,539,000	303,000			57,842,000	57,027,632				814,368	98.59	1.78
2 総務費	384,373,000	368,408,000		187,000	752,968,000	745,096,318				7,871,682	98.95	23.21
3 民生費	398,304,000	△ 6,507,000		105,000	391,902,000	377,445,966				14,456,034	96.31	11.76
4 衛生費	175,823,000	△ 13,860,000			161,963,000	157,735,739				4,227,261	97.39	4.91
5 農林水産業費	295,215,000	△ 44,352,000		123,000	250,986,000	245,767,676				5,218,324	97.92	7.65
6 商工費	116,228,000	2,124,000			118,352,000	117,442,563				909,437	99.23	3.66
7 土木費	125,111,000	△ 11,444,000			113,667,000	104,318,286				9,348,714	91.78	3.25
8 消防費	138,978,000	2,604,000			141,582,000	140,804,924				777,076	99.45	4.39
9 教育費	369,460,000	△ 13,208,000			356,252,000	350,387,383				5,864,617	98.35	10.91
10 災害復旧費	2,000	337,535,000			337,537,000	336,871,626				665,374	99.80	10.49
11 公債費	577,967,000	△ 364,000			577,603,000	577,602,314				686	100.00	17.99
12 予備費	10,000,000			△ 415,000	9,585,000	0				9,585,000	0.00	0.00
歳出合計	2,649,000,000	621,239,000			3,270,239,000	3,210,500,427				59,738,573	98.17	100.00

3. 平成18年度特別会計歳入歳出決算（会計別）総括表

歳入

会計名	予算			現額			調定済額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額に 比し増減	収入率		
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費繰越 財源充当額	計	継続費及び 繰越事業費繰越 財源充当額	計						予算対	調定対	歳入 合計対
水道事業	150,206,000	△ 6,130,000		144,076,000	144,534,533	143,752,780	781,753	△ 323,220	99.78	99.46	8.31			
診療所	60,745,000	981,000		61,726,000	65,291,622	65,291,622	0	3,565,622	105.78	100.00	3.78			
国民健康保険事業	560,070,000	81,837,000		641,907,000	669,174,986	664,077,936	5,097,050	22,170,936	103.45	99.24	38.40			
公共下水道事業	214,681,000	△ 661,000	2,070,000	216,090,000	213,142,122	211,966,647	1,175,475	△ 4,123,353	98.09	99.45	12.26			
老人保健（医療）	248,723,000	29,000		248,752,000	243,273,074	243,273,074	0	△ 5,478,926	97.80	100.00	14.07			
介護保険事業	161,750,000	5,356,000		167,106,000	165,988,435	165,923,455	64,980	△ 1,182,545	99.29	99.96	9.59			
介護サービス事業	230,768,000			230,768,000	235,063,384	235,063,384	0	4,295,384	101.86	100.00	13.59			
歳入合計	1,626,943,000	81,412,000	2,070,000	1,710,425,000	1,736,468,156	1,729,348,898	7,119,258	18,923,898	101.11	99.59	100.00			

歳出

会計名	予算			現額			支出済額	翌年度繰越額	不用額	支出率			
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費繰越 財源充当額	計	継続費及び 繰越事業費繰越 財源充当額	計				継続費 繰越額	事務繰越額	予算対	歳出 合計対
水道事業	150,206,000	△ 6,130,000		144,076,000	142,923,870			1,152,130	99.20	8.73			
診療所	60,745,000	981,000		61,726,000	59,837,096			1,888,904	96.94	3.66			
国民健康保険事業	560,070,000	81,837,000		641,907,000	628,249,661			13,657,339	97.87	38.39			
公共下水道事業	214,681,000	△ 661,000	2,070,000	216,090,000	209,437,829	3,009,000		3,643,171	96.92	12.80			
老人保健（医療）	248,723,000	29,000		248,752,000	221,226,915			27,525,085	88.93	13.52			
介護保険事業	161,750,000	5,356,000		167,106,000	159,709,262	1,620,000		5,776,738	95.57	9.76			
介護サービス事業	230,768,000			230,768,000	215,063,494			15,704,506	93.19	13.14			
歳出合計	1,626,943,000	81,412,000	2,070,000	1,710,425,000	1,636,448,127	4,629,000		69,847,873	95.67	100.00			

## ② 主要な施策の成果

### 1. 総務部門

#### 1. 議員研修の実施

(1) 分権時代に対応し、議会の活性化及び資質の向上のため、行政視察を実施した。

446 千円

- ・実施日 平成18年11月20日～21日（1泊2日）
- ・視察先 北海道栗山町議会
- ・内容 栗山町議会基本条例の制定経緯等
- ・参加者 議員5名、議会事務局1名

(2) 地方分権をめぐる最近の状況と今後の方向性について理解を深め、新しいむらづくりに資することを目的に実施した。

113 千円

- ・実施日 平成19年3月2日
- ・場所 大潟村役場 第1会議室
- ・内容 講演／講師 全国町村議会議長会
- ・参加者 議員12名、職員10名

#### 2. 行政事務及び事務処理体制の改善

(1) O A機器を活用した事務改革の積極的な推進を図るため、計画的な機器の導入を行うとともに、事務システムの整備を行い、全庁的な事務効率の向上に努めた。

##### ① O A機器借上料

8,743 千円

- ・カラーコピー機 89 千円
- ・住民記録・税務システム（ホストコンピューター一式） 699 千円
- ・税務システム（ソフトウェア一式） 1,825 千円
- ・財務会計・人事給与システム（一式） 3,794 千円
- ・住基ネットワークシステム（一式） 1,357 千円
- ・家屋評価システム（一式） 982 千円

##### ② O A機器導入

- ・パーソナルコンピューター購入（9台） 703 千円

(2) 職員の資質向上と能力開発のためテーマ研修等を実施したほか、職員の健康管理と健康維持増進のため、検診等の福利厚生事業に助成した。

##### ① 職員研修

622 千円

- ・市町村職員として必要な心構えと基本的な知識、技能を習得することにより、職務に早く適応できるよう努めた。（新規採用職員研修3名）
- ・自らテーマを持ち、職務の遂行に必要な知識等の習得に努めるとともに、意識改革及び



政策形成能力の向上に努めた。(テーマ研修10名)

・町村会主催の自治研修(係長級・課長級研修)を受講し、役職に応じた課題解決方法を学んだ。(7名)

・全国市町村振興協会主催の市町村アカデミー研修に参加し、専門的知識の習得及び実務能力の向上に努めた。(1名)

・秋田県市町村職員海外研修に参加し、国際的視野と識見を養い、職員の行政的能力の向上に努めた。(1名)

・秋田県市町村課研修に派遣し、職務遂行能力及び政策形成能力の向上に努めた。(1名)

②職員の福利厚生事業 1,758 千円

・健康保険事業：人間ドック・脳ドック・総合検診を実施し、職員の健康管理に努めた。

(人間ドック41名・脳ドック1名、総合検診67名)

・保健体育事業：官公庁野球大会や村内のポート大会に参加し、職員の健康増進を図った。

### 3. 広報・広聴事業の推進

(1) 村政の広報活動を推進するため、毎月広報を発行するとともに、村パンフレットを作成した。

①広報の発行 3,516 千円

②パンフレット「Big Country」作成業務委託料 740 千円

(2) 村民の村政への理解と懇談の場を設定し広聴活動の推進に努めた。

①「1日行政体験事業」の開催(H18.11.28 18名参加) 21 千円

②「村づくり懇談会」の開催(H18.11.28 31名出席)

### 4. 情報発信者入村事業の推進

情報発信力を持った情報発信者による村の地域文化の醸成を図るとともに、新たな情報発信者の入村に努めた。

①情報発信者報償費 260 千円

②情報発信者審査委員会の開催(4回) 499 千円

③情報発信者入村事業の推進 657 千円

### 5. 村内定住の促進

北2丁目分譲宅地の再分譲及び東2丁目村営住宅の分譲推進を図った。また、県立大学「清新寮」の入寮環境の改善を図り、寮生の確保に努めた。

①北2丁目分譲宅地の買い戻し(3区画) 9,656 千円

②北2丁目・東2丁目土地売払い(7区画) 25,109 千円

③秋田県立大学「清新寮」入寮促進事業費補助金 1,153 千円

## 6. 西地区未利用地の有効活用

西4丁目未利用地への企業誘致の促進に努めた。

- |                  |          |
|------------------|----------|
| ①秋田県企業誘致推進協議会負担金 | 200 千円   |
| ②企業誘致活動の推進       | 1,492 千円 |

## 7. 国際交流の推進

民間交流組織と国際感覚を持った人材の育成に努めた。

- |               |        |
|---------------|--------|
| ①大潟村国際交流協会補助金 | 320 千円 |
|---------------|--------|

## 8. 生活バス路線の確保

生活バス路線（大潟線・大潟西線）の円滑な運行を図った。

- |               |          |
|---------------|----------|
| ①生活バス路線運行費補助金 | 7,596 千円 |
|---------------|----------|

## 9. 新エネルギーの普及促進

クリーンエネルギーの導入促進を図った。

- |                |       |
|----------------|-------|
| ①新エネルギー普及促進の推進 | 80 千円 |
|----------------|-------|

## 10. 住民自治施策及びコミュニティ活動の推進

住民自治及びコミュニティ活動の諸施策を継続し、住民自治の育成を図った。

- |                              |          |
|------------------------------|----------|
| ①自治会活動推進費補助金                 | 3,838 千円 |
| ②コミュニティ助成事業費補助金              | 3,535 千円 |
| ③自治会活動保険料                    | 320 千円   |
| ④各自治会との交流の推進（延べ35住区 68名参加）   | 195 千円   |
| ⑤住民参加によるコミュニティ活動促進事業の推進（3住区） | 112 千円   |

## 11. 公債費繰上償還の実施

後年度における公債費負担の軽減を図るため、公債費の繰上償還を行った。

- |           |            |
|-----------|------------|
| ①公債費の繰上償還 | 160,100 千円 |
|-----------|------------|

## 12. 基金

基金の管理運用に努めるとともに、年度間の調整財源として積立てを行い、財源対策として基金の取り崩しを行った。

(単位：千円)

基金名	17年度末 現在高	18年度 積立金	18年度 取崩し額	18年度末 現在高
財政調整基金	318,000	101,000	78,000	341,000
減債基金	170,000	241,000	160,000	251,000
地域振興基金	35,000	1,000		36,000
道路維持管理基金	77,000	1,000		78,000
地域福祉基金	82,000			82,000
ふるさと水と土保全基金	6,000			6,000
小中学校建設整備基金	165,000	21,000		186,000
土地開発基金	26,000			26,000
世帯厚生資金貸付基金	3,000			3,000
国保財政調整基金	100,000	1,000	35,000	66,000
ひだまり苑財政調整基金	55,000		4,000	51,000
合計	1,037,000	366,000	277,000	1,126,000

## 13. 庁用施設等の整備

良好な勤務環境で住民サービスと事務能率の向上を図るため、庁舎等の維持管理及び環境整備に努めた。

①ふれあい広場管理委託料	2,152千円
②庁舎清掃業務委託料	2,940千円
③警備業務委託料	2,445千円

## 14. 村有地の適正管理

村有地の適正な管理に向けて、私有地との境界を明確にするための境界測量を実施した。

①育苗団地用地境界測量業務委託料	4,515千円
------------------	---------

## 15. 第62回国民体育大会（秋田わか杉国体）の推進

(1)秋田わか杉国体大潟村実行委員会補助金	2,500千円
-----------------------	---------

### ①諸会議

- ・第2回総会（4/26）
- ・専門委員会（9回開催）
- ・事務局会議（3回開催）
- ・競技運営会議（9回開催）

### ②事業

- ・のじぎく兵庫国体ボート競技会・出石民泊実施状況の研修視察

- ・兵庫国体事後研修会への参加
- ・広報活動の実施（啓発ジャンパー・ポロシャツ・のぼり）
- ・国体ボート競技会図画・標語募集（図画205点・標語142点）
- ・民泊概要説明会の開催（2/16 76戸参加）
- ・民泊協力会設立総会（3/26）

(2) ボート競技の振興事業

1,281 千円

- ①第21回サマーレガッタの開催（9クルー 44名 7/3）
- ②第2回ボートマラソン（11クルー 63名 8/27）
- ③ジュニアボート教室（12名 7/24～8/20）
- ④全国市町村交流レガッタ（富山県南砺市 4クルー 28名 9/2, 3）

(3) 秋田わか杉国体リハーサル大会 ボート競技会

35,485 千円

開催日：6/23～25

会 場：大潟漕艇場

参 加：105クルー（405名）

## 2. 民生衛生部門

### 1. 児童福祉の充実

児童の健全な育成を図るため、児童福祉団体等への助成等に努めた。

①児童手当の支給 (延べ支払件数 児童手当234件、小学校修了前特例給付508件)	21,595 千円
②チャイルドシート購入費補助金 (21名)	190 千円
③乳児養育支援費補助金	3,460 千円
④乳幼児医療支給費	1,563 千円
⑤福祉医療扶助費	13,997 千円

### 2. 高齢者福祉の充実

高齢化社会が進む中で心身ともに健康で生きがいのある生活が送れるよう老人クラブ活動に対する助成、敬老会・金婚式の実施及びふれあい健康館の適切な運営、環境整備に努めた。また、温泉保養センターの利用料を扶助した。

①高齢者等福祉入浴扶助費 (対象者581名)	5,071 千円
------------------------	----------

内 訳	対象人数	延べ利用人数	利用率
高 齢 者	507人	15,720人	53.88%
身 体 障 害 者	51人	676人	46.43%
母 子 父 子	23人	507人	42.39%

②はり・きゅう・マッサージ助成事業	50 千円
③敬老意識の高揚 (敬老式典 対象者488名, 参加者188名)	2,268 千円
④敬老祝金・祝品	861 千円
⑤金婚式 (8組)	90 千円
⑥老人クラブ社会活動促進事業費補助金	612 千円
⑦柿木管理委託事業	570 千円
⑧ケアハウス指定管理料	17,072 千円
⑨ふれあい健康館指定管理料	15,287 千円
⑩ふれあい健康館トイレ改修工事	1,029 千円
⑪地域福祉包括支援センター設置事業 (OA機器、書庫)	798 千円
⑫地域高齢者いきがい活動事業 (県立大との共同研究による園芸療法)	500 千円

### 3. 在宅福祉の充実

要介護高齢者 (要介護認定で自立判定を受けた方) に対しての介護サービスを実施した。

①在宅介護支援センター指定管理料	11,374 千円
------------------	-----------

#### 4. 介護保険・介護予防事業の推進と充実

##### (1) 介護保険事業の推進

介護保険事業の円滑な推進と充実に努めた。

- ①介護保険事業計画作成委員報償費 25 千円
- ②特別養護老人ホーム指定管理料 165,616 千円
- ③通所介護施設指定管理料 18,599 千円

##### (2) 介護予防事業の実施

介護予防事業について、地域包括支援センター、保健センター、社会福祉協議会、在宅介護支援センターと連携し、事業を実施した。 901 千円

##### ①一般高齢者への事業

事業名	回数	延べ人数	場所
健康相談	24	547	ふれあい健康館
健康体操	24	480	〃
転倒予防教室「元気!はつらつ教室」	40	856	〃
訪問型転倒予防事業	3	9	対象者の自宅
介護予防教室「いきいき元気の集い」	12	267	ふれあい健康館
口腔ケア教室	1	22	〃
栄養改善教室	1	25	〃
おしゃれ倶楽部・花倶楽部	4	69	〃
計	109	2,275	

##### ②地域ボランティア「ゆずり葉」が介護予防事業を実施することへの支援

事業名	回数	延べ人数	場所
地域の茶の間	3	36	東2・西1・西2丁目旧児童館

##### ③村民、在宅で介護している家族に対するの教室

事業名	回数	延べ人数	場所
介護講座	1	9	中央シルバーエリア
家族介護者教室	1	10	ふれあい健康館

#### 5. 母子・寡婦及び父子福祉の充実

母子・寡婦及び父子福祉の充実を図るため、相談活動の実施及び福祉会への助成をした。

- ①母子・寡婦福祉会補助金 70 千円
- ②ひとり親家庭入学祝い金 (3件) 20 千円

#### 6. 心身障害者 (児) 福祉の充実

心身障害者 (児) 福祉の充実を図るため、福祉金の支給を行ったほか、心身障害者 (児) 団体に助成した。また、身体障害者に対し、補装具の交付、日常生活用具の給付を行った。

- ①身体障害者協会補助金 100 千円

②手をつなぐ育成会補助金	60 千円
③身体障害者（児）福祉金（76人）	301 千円
④知的障害者（児）福祉金（9人）	65 千円
⑤自立支援給付費制度（11人）	15,210 千円
⑥補装具の交付事業（10件・修理含む）	1,919 千円
⑦日常生活用具給付事業（3件）	82 千円
⑧障害者作業所通所扶助事業（2人）	255 千円

## 7. 福祉関係団体の育成

社会福祉協議会の運営・事業（心配ごと相談、在宅福祉活動促進事業等）に対して助成した。

①社会福祉協議会補助金	19,808 千円
②民生委員・児童委員報償費	216 千円
③シルバー人材センター補助金	770 千円
④ふれあいのまちづくり事業委託料	6,000 千円

## 8. 福祉ネットワークの整備

事務効率の向上を図るため、システムの構築を推進した。

①福祉ネットワークシステム	2,117 千円
②福祉システムの導入（老人保健・国民年金・児童手当）	2,397 千円

## 9. 村民センター施設整備

老朽化の進んでいる施設の整備により、利用者の安全確保・利便性向上を図ることができた。

①外壁塗装工事	1,964 千円
②内装改修工事	1,092 千円
③ホール照明器具取替工事	1,995 千円
④調理室ガスコンロ改修工事	862 千円
⑤電気設備取替工事	601 千円

## 10. 交通安全・防犯対策・消防防災体制の整備

### (1) 交通安全対策の実施

交通安全の指導・啓蒙に努めた。

①大潟村交通安全会補助金	200 千円
--------------	--------

### (2) 防犯対策の実施

防犯意識の啓発・高揚に努めた。

①大潟村安全安心ネットワーク委員会補助金	200 千円
②大潟駐在所安全の会補助金	30 千円
③交通安全・防犯啓発事業推進費	620 千円

### (3) 青少年の健全育成

青少年健全育成運動の推進に努めた。

- ①青少年育成大潟村民会議補助金 50 千円

### (4) 消防・防災対策の実施

消防・防災態勢の充実に努めた。

- ①男鹿地区消防一部事務組合負担金 128,096 千円  
②消防団員互助会補助金 40 千円  
③婦人消防協力隊補助金 50 千円  
④防災行政無線保守業務委託料 651 千円  
⑤秋田県消防防災航空隊負担金 183 千円  
⑥自動体外式除細動器購入 284 千円  
⑦防災行政無線許可申請手数料 238 千円  
⑧災害備蓄品購入 315 千円  
⑨市町村国民保護計画策定の推進事業 23 千円

## 1 1. 男女共同参画の推進

男女共同参画社会の実現に努めた。

- ①村広報による啓発事業の実施

## 1 2. 保健対策の推進

### (1) 生活習慣病予防事業

総合検診、人間ドック脳ドックを実施し、住民の疾病の早期発見治療に努めた。また、各種健康教室等を開催し住民の健康づくりを推進した。

#### ①検診事業

20,065 千円

項 目	対象者数	受診者数	受診率
基 本 健 診	1,436人	1,138人	79.2%
胃 が ん 検 診	1,253人	817人	65.2%
子 宮 が ん 検 診	726人	267人	36.8%
乳 が ん 検 診	514人	187人	36.4%
肺 が ん 検 診	1,041人	679人	65.2%
大 腸 が ん 検 診	1,330人	842人	63.3%
結 核 検 診	507人	430人	84.8%
前立腺がん検診	376人	259人	68.9%
骨粗鬆症検診	521人	236人	45.3%
肝炎ウィルス検診	526人	253人	48.1%



②保健事業

508 千円

項 目	回 数	延 べ 人 数
健 康 相 談	56回	1,276人
健 康 教 室	93回	1,827人
個 別 健 康 教 室	—	5人

③人間ドック(19人)、脳ドック(33人)

1,040 千円

④健康増進事業(講演会1回、血圧計購入)

316 千円

(2)母子保健事業

2,712 千円

妊婦健診、乳幼児健診の実施により母子保健の充実を図った。また、保健センターの開放日では乳幼児の母親の交流を図った。

①母子手帳交付(37人)

②両親教室(年2回13組21人)

③乳児相談・乳児健診(年21回 延べ120人)

④1歳半健診・3歳児健診(年4回 52人)

⑤2歳児歯科健診(年5回 28人)

⑥妊婦健康診査・妊婦歯科健康診査(医療機関で実施 延べ292人)

⑦1歳半・3歳児精密健康診査(医療機関で実施4人)

⑧保健センター開放日(年12回 延べ224人)

⑨小児科医師による相談(延べ2人)

⑩新生児乳児訪問(延べ30人)

(3)予防接種事業

2,091 千円

感染症予防のため予防接種を実施した。

①ポリオ(集団接種 年2回 延べ48人)

②BCG(集団接種 年9回 延べ26人)

③三種混合(個別接種 104人)

④麻しん・風しん(個別接種 55人)

⑤インフルエンザ(個別接種479人)

(4)精神保健福祉関係事業

78 千円

精神障害者や家族の相談に応じるとともに、自殺予防の講演会等を実施した。

①相談(延べ19人)

②心の健康づくり講演会(2回延べ94人)

(5)献血事業

①献血の推進に努めた。

54 千円

項 目	目 標	実 績	達 成 率
200ml	28人	33人	117.9%
400ml	81人	98人	121.0%
成 分	12人	8人	66.7%

(6) 健康器具等の整備 1,834 千円  
保健センターの健康器具等の整備充実に努めた。

(7) 診療所医療機器等の整備

診療所医療機器等の整備充実に努めた。

①レセプト用コンピューター借上料 505 千円  
②レントゲン装置一式借上料 1,010 千円

13. 環境保全対策の推進

(1) 八郎湖環境保全対策の推進

八郎湖及び流入河川の環境保全の大切さについて、住民の理解を深め意識の高揚を図った。

①八郎湖水質改善事業（水質調査・研修旅費） 114 千円  
②八郎湖クリーンアップ作戦（参加者 949人、ごみ回収量 19.4t） 361 千円

(2) 一般廃棄物の適正処理

家庭及び事業所から排出された一般廃棄物を、廃棄物処理計画に基づき適正に処理した。

①生ゴミ減量化推進事業（EMばかしの無料配布） 172 千円  
②ゴミ収集運搬業務委託料 16,363 千円  
③ごみ処分場管理業務委託料 3,508 千円  
④可燃ごみ処理委託料（秋田市） 16,622 千円  
⑤樹木保管施設場内整理委託料（6回実施） 322 千円  
⑥再商品化業務委託料（ガラスビン・6回実施） 208 千円  
⑦粗大ごみ処理業務委託料（2回実施） 484 千円  
⑧八郎湖周辺清掃事務組合負担金 1,656 千円  
⑨大潟地区衛生処理組合負担金 6,720 千円

(3) 環境にやさしい循環型社会の構築

環境負荷の少ない環境循環型社会構築への取り組みを実施した。

①バイオディーゼル燃料（BDF）導入事業 165 千円

14. 簡易水道の整備

水道施設の維持管理及び施設整備に努めるとともに、安全な飲料水を提供するため水質検査を実施した。

①取水ポンプ場及び配水池高圧洗浄 2,310 千円  
②浄水場ろ過池掻き取り工事 3,150 千円  
③水質検査委託料 4,040 千円

### 3. 農 林 水 産 業 部 門

#### 1. 農業振興対策

農業の振興対策として営農支援センターを拠点とし、関係機関団体の連携強化により、営農支援の強化並びに水田農業経営確立対策の推進に努めた。

また、米政策改革大綱を視野に入れた経営体の育成・安定化対策及び後継者の育成に努め、畑作園芸等を取り入れた複合経営の確立を図りながら、産業として自立出来る農業経営の確立に努めた。

①営農支援センター運営費補助金		200 千円
②畑作生産組織等育成対策費補助金		1,020 千円
③営農組織育成活動費補助金（7集団）		2,688 千円
④担い手育成支援事業費補助金（農業実践大学運営事業費）		2,183 千円
⑤高度畑作等生産対策事業費補助金		32,957 千円
・畑作推進事業費補助金	(147名：468ha)	27,141 千円
・畑作推進特別事業費補助金	(27名：128.2ha)	4,102 千円
・麦防除対策事業費補助金	(85.7ha：2回)	1,714 千円
⑥大潟村産学官連携農業開発研究会負担金		1,000 千円
⑦目指せ“元気な担い手”農業夢プラン応援事業費補助金		4,417 千円
⑧「地域で創る水田農業」支援事業費補助金		825 千円
⑨有害鳥駆除安全対策費補助金		120 千円
⑩農業用廃プラスチック適正処理支援事業費補助金		435 千円
⑪環境保全型農業推進研究調査委託料		800 千円
⑫産直センター潟の店指定管理料		10,273 千円
⑬大規模農家経営実態調査委託料		760 千円
⑭排水対策事業費補助金		10,343 千円
⑮農業文化祭実行委員会補助金	(来場者数：2,300人)	1,360 千円
⑯日本一ジャンボかぼちゃ秋田県大会補助金		260 千円
⑰農業後継者育成活動推進費補助金		480 千円
⑱フロンティア農業者研修事業費補助金		2,100 千円
⑲グリーンツーリズム推進事業		108 千円
⑳大潟村環境創造21補助金		465 千円
㉑秋田県特別栽培農産物認証申請推進費補助金	(331戸：3,715ha)	1,562 千円
㉒産直センター観光農園整備事業		153 千円
㉓農地交換分合事業意向調査		1,296 千円

⑳ 融資対策利子補給事業

事業名	金額	対象者	備考
大豆生産出荷仮渡金利子補給	205千円	CE公社	
農業経営基盤強化資金利子助成（ｽ-ﾊﾟｰ-ﾙ資金） 【 県 助 成 金 : 7,950 千 円 】	10,598千円	農業者	H7~H18
農業経営基盤強化資金利子助成（近代化資金） 【 県 助 成 金 : 786 千 円 】	786千円	農業者	H13~H18
農業あきた緊急サポート資金利子補給 【 県 補 給 金 : 450 千 円 】	677千円	農業者	H14
総合融資制度資金等利子補給	64千円	農業者	H15
平成16年台風被災農家対策資金利子補給	11,225千円	農業者	H17
平成16年農業災害対策資金（県単）利子補給 【 県 補 給 金 : 2,007 千 円 】	3,012千円	農業者	H17
豪雪災害対策支援利子補給 【 県 補 給 金 : 10 千 円 】	16千円	農業者	H18
計	26,583千円		

2. 農業生産基盤の整備

土地改良区の運営強化を図るとともに、基幹水利施設補修及び農道の維持管理に努めた。

①土地改良施設維持管理事業費補助金	6,400千円
②管理体制整備型支援事業費補助金	14,050千円
③基幹水利施設維持管理事業費（秋田北部3地区）負担金	24,885千円
④八郎潟幹線用水施設整備促進協議会負担金	800千円
⑤農道補修事業	1,953千円

3. 防災林の整備

修景木等の保育管理並びに防災林の維持管理に努めた。

①防災林維持管理事業	4,165千円
②アメシロ防除対策事業	861千円
③並木修景木等保育管理委託事業	5,492千円
④桜並木保育対策事業	2,394千円
⑤ランドマーク管理事業	150千円
⑥栗林管理事業	143千円
⑦松くい虫防除対策事業	15,506千円
⑧松林修景促進委託事業	1,247千円
⑨防災林地内整備工事	881千円

## 4. 商 工 部 門

### 1. 商工業の振興

商工業の振興を図るため、商工業者の経営基盤の強化に努めるとともに、商工振興会の育成及び施設の整備に努めた。

①商工振興会補助金	400 千円
②中小企業振興資金預託金	5,000 千円

### 2. 観光の振興

観光の振興を図るため、観光物産振興公社の充実並びに観光施設の整備及び事業の推進に努めた。

①観光物産振興公社運営費補助金	5,120 千円
②菜の花イベント実行委員会補助金（4/29-5/7開催 来場者16万人）	2,000 千円
③観光宣伝広告料	573 千円
④景観作物栽培委託料	5,689 千円
⑤桜の魅力発掘・発信事業（アドバイザー2回招聘 （社）日本観光協会補助事業）	
⑥観光受入環境整備事業（観光受入環境検討委員会7回開催、誘導看板更新）	1,296 千円

### 3. スポーツイベントによる地域振興

ソーラースポーツラインを利用したソーラーカー・ラリー及び各種スポーツイベントによる地域振興を図るとともに、主催団体の自主運営を支援した。

①各種イベント副賞支援事業	181 千円
②ワールド・ソーラーカー・ラリー組織委員会補助金（7/28-30開催 来場者16,500人）	1,600 千円
③イベント告知板制作費	424 千円

### 4. ソーラースポーツラインの整備充実

ソーラースポーツラインの施設を充実し、適正な管理運営を図った。

①ソーラースポーツライン指定管理料	3,412 千円
②ソーラースポーツライン施設維持補修費	1,012 千円
③ソーラースポーツライン備品購入費（テント）	3,360 千円

### 5. 温泉保養センターの整備充実

温泉保養センターの指定管理及び施設の整備充実に努めた。

①温泉保養センター指定管理料	58,646 千円
②給湯及び冷暖房設備保守点検委託料	3,413 千円
③温泉送湯管保守点検委託料	2,415 千円
④揚湯ポンプ交換業務委託料	6,510 千円
⑤温泉保養センター維持補修費	1,665 千円

## 5. 土 木 部 門

### 1. 道路の体系整備

道路の計画的な整備を図り、適切な維持管理に努めた。

#### (1) 道路の維持管理事業

①村道（舗装道）補修工事	3,995 千円
②道路区画線設置工事	630 千円
③道路沿除草	2,078 千円
④中央地区歩道設置工事	1,775 千円
⑤南4号線舗装改良工事	5,565 千円
⑥南北東線舗装改良工事	1,158 千円
⑦南2号線横断構造物改修工事	3,612 千円
⑧道路災害復旧事業	336,872 千円

#### (2) 道路維持管理委託事業

①村道（砂利道）保守管理委託料	35,070 千円
②冬期除雪委託料	3,882 千円
③道路側溝清掃	1,373 千円
④集落地外道路沿除草委託料	1,628 千円
⑤防雪柵等設備管理委託料	672 千円
⑥綾橋調査設計委託料	2,385 千円

### 2. 公共用地及び施設の整備

(1) 集落地内の側溝、排水路及び街灯の補改修整備に努めた。

①側溝補修工事	399 千円
②北地区排水路掘り工事	945 千円
③東3丁目地区フェンス取付工事	599 千円
④住区内街灯建替工事	578 千円

(2) 緑地・緑道等の公園化整備に努めた。

①公園（南の池）管理委託料	2,300 千円
②イチョウ・ライラック並木通管理委託事業	938 千円

(3) 村営住宅の居住環境の整備充実を図った。

①村営住宅屋根塗装工事	1,313 千円
②村営住宅物置取替工事	1,234 千円
③村営住宅外壁補修工事	2,205 千円
④村営住宅維持管理	2,468 千円

### 3. 公共下水道の整備

下水道施設の適正な維持管理及び施設整備に努めた。

①不明水対策事業	95,213 千円
②下水道管路施設清掃委託料	5,565 千円
③水質検査委託料	945 千円
④秋田湾・雄物川流域下水道事業費負担金	6,946 千円
⑤秋田湾・雄物川流域下水道処理費負担金	41,321 千円
⑥秋田湾・雄物川流域下水道汚泥焼却費負担金	4,921 千円
⑦下水道施設管理業務委託料	3,944 千円

## 6. 教 育 部 門

### 1. 幼児教育及び学校教育の充実

保育や教育の改革・多様化に対応し、大潟村の保育及び教育を総合的に検討するとともに、教育施設等の整備充実に努めた。

#### (1) 教育の総合検討

①大潟村の教育のあり方を考える検討委員会（6回開催） 144千円

#### (2) 教育備品の整備

①小学校教材備品及び図書 1,055千円

②中学校教材備品及び図書 1,135千円

③教育研究所備品 525千円

#### (3) 教育施設等の整備充実

##### ①小学校

・窓及び出入口戸サッシ改修工事 2,426千円

・ワークルーム改修工事 318千円

・シャワー設置工事 483千円

・ボイラー屋根改修工事 998千円

・管理用備品及び保健用備品 877千円

・部活動備品 90千円

##### ②中学校

・トイレ洋式化工事 1,155千円

・管理用備品及び保健用備品 1,109千円

・部活動備品 704千円

##### ③幼稚園

・物置設置工事 520千円

・サッシ及び中庭改修工事 4,620千円

##### ④保育園

・トイレ改修工事 651千円

・管理用備品 221千円

・教材用備品 198千円

⑤学校施設清掃委託（幼・小・中・教育研究所） 1,302千円

#### (4) 課外・校外活動の充実

##### ①小学校

・児童派遣費補助金 167千円

・総合的学習推進事業 155千円

##### ②中学校

・生徒派遣費補助金 870千円

・総合的学習推進事業 317千円



③インターネット学校菜園	891 千円
④南の池ビオトープ環境整備事業	229 千円
(5) 情報教育の推進	
①小学校パソコン修繕費	208 千円
②中学校パソコンシステム等	598 千円
(6) 感染症予防対策事業	
①学校健診器材滅菌委託、器材借上	278 千円
(7) 教育研究所機能の充実	
①地域人材活用事業	393 千円
②教育振興大会	96 千円
③小学校社会科副読本	1,233 千円
(8) 国際化時代に対応した人材育成	
①英語活動支援事業（小学校）	2,829 千円
②子ども海外研修事業費補助金	1,300 千円
(9) 米飯及び地場産野菜給食の推進・給食施設の充実	
①学校給食委員会補助金	586 千円
②給食施設維持補修	537 千円
(10) 学校安全対策	
①学校周辺街灯整備	882 千円
②学校パトロール・防犯機器購入等	474 千円
(11) 子育て支援の充実	
①季節保育事業（保育園）（利用人数：延べ79人）	223 千円
(12) 教育資金利子補給費補助金（33人）	527 千円

## 2. 社会教育の充実

生涯学習の振興と推進体制の充実を図るため、学社連携のもとに地域を担う青少年活動を促進し、生涯学習の拡充と醸成に努め環境とその整備充実を図った。

### (1) 家庭教育支援事業

①子育て支援ネットワーク事業（延べ33回、託児報償費）	75 千円
②アクティブ・ファミリー農業体験事業（実施日：7/30 54人・16組）	86 千円

### (2) 各種学級講座開設事業

①家庭教育学級・高齢者学級（21回：延べ参加者536人）	105 千円
②成人文化講座（4回：延べ参加者107人）	44 千円
③各種講座（23回：延べ参加者429人）	288 千円

### (3) 地域活動推進事業

①花いっぱい運動	1,850 千円
・全村一斉：6月上旬～	

②ふるさと運動	328 千円
・新成人を祝う会（実施日：8/12 参加者29人）	
・盆踊り（8/16）	
・村祭り（9/9～10）	
・冬季ふるさと祭り（実施日：2/4 約600人）	
③読書推進	74 千円
・協議会開催（6/2）	
④子ども会育成事業	180 千円
(4) 社会教育団体リーダー研修	
①高齢者リーダー研修（実施日：8/24～8/25 研修者20人）	333 千円
②婦人リーダー研修（実施日：1/8～1/9 研修者3人）	60 千円
③若妻リーダー研修（実施日：7/17～7/18 研修者3人）	59 千円
④青年リーダー研修（実施日：2/16～2/17 研修者5人）	96 千円
⑤生涯学習奨励員研修（実施日：8/1～8/2 研修者12人）	228 千円
(5) 社会教育関係団体育成事業	
①青年会補助金	100 千円
②婦人会補助金	190 千円
③若妻会補助金	100 千円
④耕心会補助金	190 千円
⑤PTA推進活動費補助金	100 千円
⑥高校生をもつ保護者の会補助金	100 千円
⑦壮悠会補助金	80 千円
⑧子ども会育成連絡協議会補助金	270 千円
(6) 社会教育施設・備品の整備充実	
①社会教育施設維持補修費	400 千円
②公民館玄関改修工事	2,725 千円
③公民館図書	200 千円
(7) 行政の効率化	
①生涯学習バスの運転業務委託	3,857 千円

### 3. 文化活動の推進

村民の心の豊かさと文化活動の高揚を助長するため、自主的芸術文化活動への支援と推進に努めた。

①芸術文化協会補助金（加盟団体40団体：構成員467名）	510 千円
②芸文祭の開催（会場借上：2/24～2/25）	500 千円

#### 4. 干拓博物館における教育普及活動の推進

学校教育・生涯学習の場としての博物館における教育普及活動の推進に努めた。

村民と協働で農業・自然・環境・芸術文化等、様々な角度からの企画展示を行うとともに、企画展と連動した博物館教室を実施した。また、大潟村案内ボランティアを活用し、博物館及び学校教育の場でニーズに対応した様々な活動支援を行った。

(1) 総入館者数：24,910人（大人：21,916人 小人：2,994人）

(2) 干拓博物館協議会（4回） 97 千円

(3) 企画展等の実施 685 千円

① 八郎潟新農村建設事業団と入植初期の村づくり（4/23～6/11）

② 八郎潟干拓地の環境と動物との共生（6/25～9/18）

③ PolderLilyWave2006 大潟村ユリ作品展（9/16～24）

④ 錯覚展－心の働きにせまる不思議な世界（9/24～11/6）

⑤ 八郎太郎とその伝承の世界（11/18～1/8）

⑥ 私が詠んだ大潟村の歴史（1/14～2/12）

⑦ PolderlipWave2007大潟村チューリップ作品展（2/16～2/18）

⑧ 大潟村芸術文化祭創作作品展（3/3～3/18）

⑨ 旧4市町村水墨画巡回展（3/24～4/15）

(4) 博物館教室・講座等 123 千円

① 親子科学ワークショップ（157名 5/4～6）

② 「田んぼの生きもの」自然観察会（20名 6/18）

③ 「干拓地の夜の生きもの」自然観察会（52名 7/16）

④ 「川の環境」自然観察会（12名 7/30）

⑤ 「干拓地に棲む外来魚」自然観察会（26名 8/6）

⑥ 干拓地の大空に飛行機を飛ばそう（9名 9/2～9/3）

⑦ 巣箱づくり教室「森林の生態系」自然観察会（26名 10/15）

⑧ 「冬鳥・渡り鳥」自然観察会（34名 1/28）

⑨ 「干拓地にやってくる渡り鳥」自然観察会（19名 3/4）

(5) 大潟村案内ボランティアの養成と活動の支援 228 千円

① ガイド案内 通年（82件、2,068人）

② 移動研修 青森県五所川原市・つがる市（18名 6/27～6/28）

③ 大潟村案内ボランティア公開講座

・ 干拓地の維持管理訪設めぐり（小中学生対象）（14名 7/23）

・ 干拓地の維持管理訪設めぐり（一般対象）（30名 10/20）

講話「小畑勇二郎と八郎潟干拓」など（25名 11/20）

（前川 盛太郎氏）

講話「八郎潟干拓工事について」（30名 12/15）

（戸田 久紀氏）

(6) 学校教育の支援

- ①大潟小5年生社会科「大潟村の米づくり」(5/18・9/25・10/19)
- ②大潟中3年生選択社会「大潟村歴史かるた」づくり(7/6~10/26)
- ③大潟中学校総合学習「創村」(6/24)
- ④大潟小学校4年生総合学習「夏休みリサーチ」(夏休み)

(7) 干拓博物館管理運営委託料	2,858 千円
(8) 大地創造劇場改修工事	1,733 千円
(9) 博物館広報の発行(全戸配布 年1回)	105 千円

5. 社会体育の推進

生涯スポーツの振興を図るため、村民がスポーツに親しみ健康で豊かな生活ができるよう各種大会・教室等の開催と指導者の育成、体育施設の整備充実に努めた。

(1) 各種スポーツ事業の充実

- ①各種スポーツ教室及び講習会等開催 491 千円

- ・スポーツ教室

- ジュニア水泳教室(5日間 延べ278名 8/1~8/5)

- ・講習会

- 効率的なウォーキング(25名 6/10)

- ミニテニス講習会(28名 12/24)

- スポーツ吹矢講習会(78名 1/17 1/24 2/13 2/21 3/7 5回)

- ②各種スポーツ大会開催 928 千円

- ・村民大会

- グラウンドゴルフ大会(32名 6/23)

- 村民登山(26名 7/8)

- 野球大会(18チーム270名 7/8~9)

- 射撃大会(11名 7/13)

- ソフトボール大会(11チーム 8/19~20)

- 水泳大会(60名 8/6)

- ゴルフ大会(55名 8/18)

- サマーレガッタ(9チーム 7/2)

- 駅伝大会(9チーム 9/9)

- 卓球大会(40名 12/10)

- 剣道大会(46名 12/17)

- バレーボール大会(57チーム 1/14)

- ボウリング大会(18名 1/20)

- バドミントン大会(75名 2/10)

- スキー・スノーボード大会(雪不足の為中止 2/17)

- ミニテニス大会(55名 2/17)

室内ゲートボール大会 (32名 2/22~23)

ソフトテニス大会 (20名 2/21)

・主催大会

大潟カップ招待ミニバスケットボール大会 (6チーム 9/2)

男鹿南秋中学学年別卓球選手権 (176名 1/28)

男鹿・潟上・南秋中学剣道個人選手権 (61名 2/25)

・後援大会

県高校中央支部総体ボート大会 (5/13)

県高校総体ボート大会 (6/2~6/3)

春季秋田県小学校ラグビーフットボール大会 (4/29~30)

南秋中学校総体卓球大会 (6/17~18)

県民体育大会 (7/2)

大潟村野球選手権大会 (7/29~30)

桂宮杯全日本学生水上スキー選手権大会 (8/17~20)

県高校新人ボート大会 (9/16 17)

県中・高等学校新人相撲大会 (9/9)

第24回秋田県女子ロードレース大会 (9/10)

③村主催スポーツ事業

- ・第38回八郎潟干拓記念駅伝大会 960 千円  
(一般15チーム 高校6チーム 中学18チーム 9/10)

④スポーツ大会派遣事業 408 千円

- ・各種スポーツ大会派遣事業  
第26回全国中学選手権競漕大会 (7/28~30)  
第11回東北中学ボート大会 (8/19~20)  
第28回全日本レディースソフトテニス大会 (8/22~24)  
第55回全国青年大会フットサル競技 (11名 11/10~12)  
第4回全日本スノーボード技術選手権大会 (3/15~18)

(2) 社会体育指導者の養成・充実

①体育指導委員活動の推進

- ・ウォーキングの開催 (6/27 8/5 9/2 10/28) 年4回  
・東北地区体育指導員研究大会 (7名 7/21~22)  
・小学校正課クラブ実技指導 (8回 6月~11月)  
・スポーツ吹矢クラブ設立 (3/28)

(3) スポーツ団体の育成

- ①体育協会補助金 510 千円  
②スポーツ少年団補助金 830 千円  
③第33回日独スポーツ少年団同時交流事業 400 千円

#### (4) 体育施設の整備充実

① 村民体育館改修工事 (直接仮設工事・外壁補修工事・塗装改修工事・屋根改修工事・外装 その他工事・内装工事)	61,574 千円
② 村民体育館改修工事 CM 業務委託料	6,752 千円
③ 多目的運動広場・多目的グラウンド指定管理料	4,507 千円
④ 水上スキー場管理運営委託料	1,200 千円
⑤ ラグビー場芝管理業務委託料	700 千円
⑥ スケート場造成費補助金 (暖冬により一部事業しか実施できなかった為)	70 千円
⑦ 野球場芝管理整備	380 千円

#### 6. スポーツイベントの推進

村の特性を活かした広域的かつ大規模なスポーツイベントの推進に努めた。

① 第17回全日本ローラースキー選手権大会 (成年41名 少年95名 中学36名 小学30名 計202名 8/9~10) 大会運営：大潟スキークラブ 大会支援：婦人会、体育指導委員	102 千円
--	--------

### ③ 決算の分析

#### 1. 一般会計

##### (1) 決算の概要

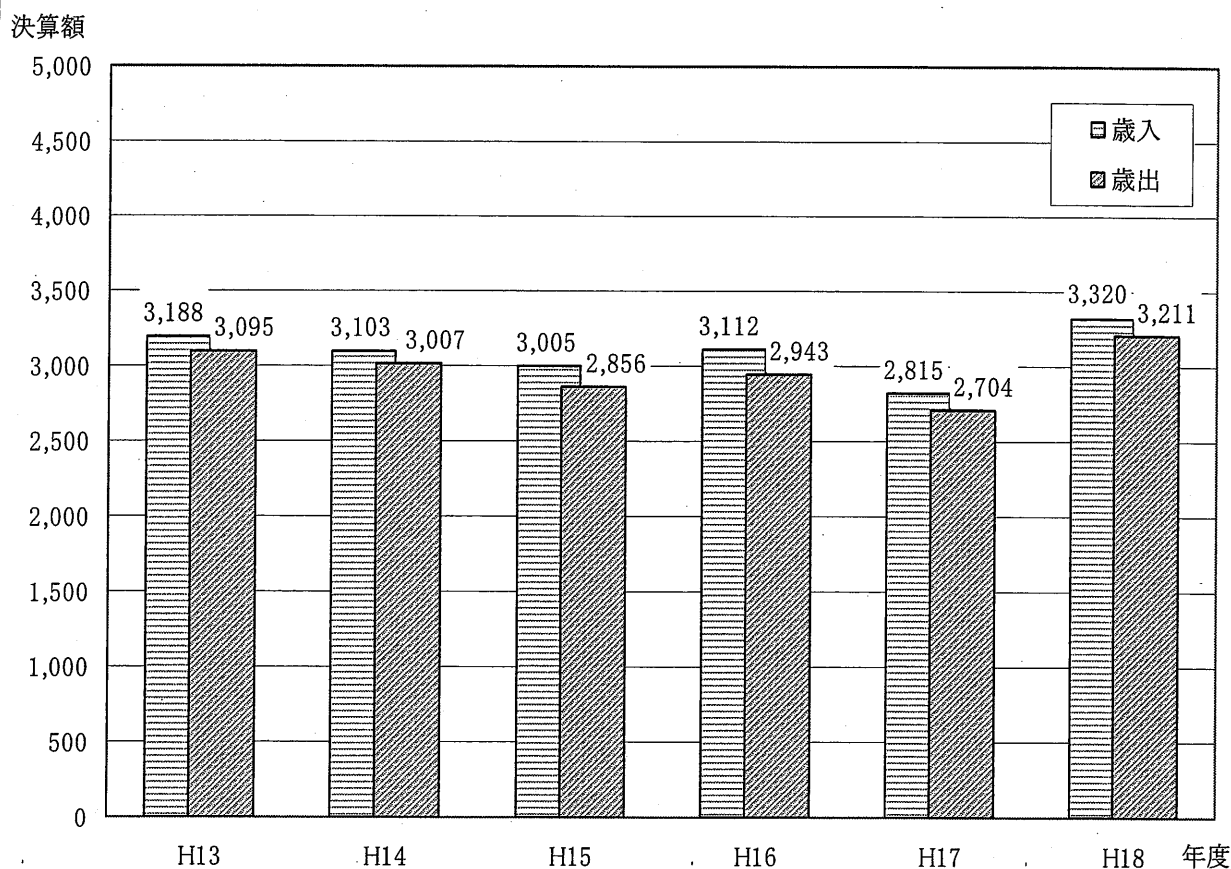
平成18年度一般会計決算状況は

歳入総額	3,320,471千円
歳出総額	3,210,501千円
歳入歳出差引額	109,970千円
翌年度へ繰り越すべき財源	0千円
実質収支	109,970千円
単年度収支	△1,162千円

となっております。

また、平成13年度以降の一般会計決算額の推移は第1図のとおりであります。

第1図 一般会計決算額の推移



## (2) 歳入の概要

平成18年度の歳入総額は 33億2,047万1千円で、前年度と比較して 5億558万2千円(18.0%)の増となっております。増減の主なるものは、地方交付税 3億1,002万4千円(33.8%)の増、国庫支出金 2億6,531万8千円(668.5%)の増、村債 1億3,970万円(101.3%)の増、村税 5,207万8千円(8.7%)の増、繰入金 1億800万円(31.2%)の減、繰越金 5,793万6千円(34.3%)の減、使用料及び手数料 5,251万7千円(52.8%)の減等であり

ます。

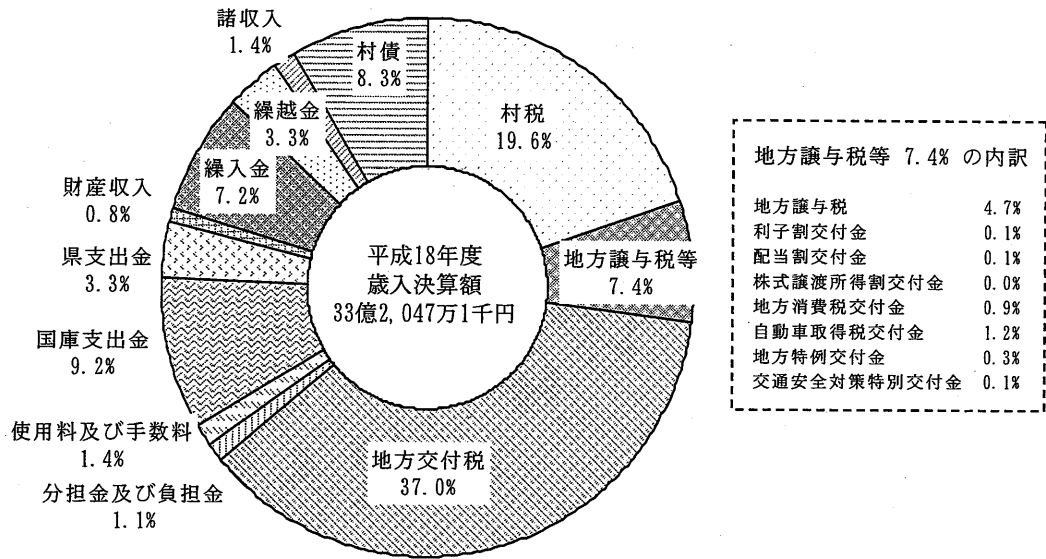
第1表 一般会計歳入の状況

(単位：千円・%)

区 分	平成18年度		平成17年度		増 減 額 C = A - B	増減率 C/B×100
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比		
1. 村 税	650,523	19.6	598,445	21.3	52,078	8.7
2. 地 方 譲 与 税	158,022	4.7	145,095	5.1	12,927	8.9
3. 利 子 割 交 付 金	2,721	0.1	3,510	0.1	△ 789	△ 22.5
4. 配 当 割 交 付 金	1,722	0.1	851	0.1	871	102.4
5. 株式等譲渡所得割交付金	980	0.0	1,217	0.1	△ 237	△ 19.5
6. 地方消費税交付金	29,908	0.9	28,897	1.0	1,011	3.5
7. 自動車取得税交付金	40,915	1.2	40,266	1.4	649	1.6
8. 地方特例交付金	8,906	0.3	38,468	1.4	△ 29,562	△ 76.8
9. 地 方 交 付 税	1,227,159	37.0	917,135	32.6	310,024	33.8
10. 交通安全対策特別交付金	1,850	0.1	1,821	0.1	29	1.6
11. 分担金及び負担金	36,731	1.1	36,828	1.3	△ 97	△ 0.3
12. 使用料及び手数料	46,887	1.4	99,404	3.5	△ 52,517	△ 52.8
13. 国 庫 支 出 金	305,006	9.2	39,688	1.4	265,318	668.5
14. 県 支 出 金	109,119	3.3	120,049	4.3	△ 10,930	△ 9.1
15. 財 産 収 入	25,783	0.8	66,350	2.3	△ 40,567	△ 61.1
16. 寄 附 金	0	—	0	—	0	—
17. 繰 入 金	238,000	7.2	346,000	12.3	△ 108,000	△ 31.2
18. 繰 越 金	111,132	3.3	169,068	6.0	△ 57,936	△ 34.3
19. 諸 収 入	47,507	1.4	23,897	0.8	23,610	98.8
20. 村 債	277,600	8.3	137,900	4.9	139,700	101.3
計	3,320,471	100.0	2,814,889	100.0	505,582	18.0



第2図 歳入構成比



次に行政運営に大きな役割をもつ主要一般財源及び自主財源は、第2表及び第3表に示すとおりであり、主要一般財源（村税、地方譲与税、自動車取得税交付金、地方交付税等）の割合は 63.9%、自主財源（村税、使用料及び手数料、財産収入、繰越金、繰入金、諸収入等）の割合は 34.8%となっております。

第2表 主要一般財源の状況

(単位：千円・%)

区 分	平成18年度		平成17年度		増 減 額 C = A - B	増減率 C/B×100
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比		
村 税	650,523	30.7	598,445	33.7	52,078	8.7
地 方 譲 与 税	158,022	7.4	145,095	8.2	12,927	8.9
利 子 割 交 付 金	2,721	0.1	3,510	0.2	△ 789	△ 22.5
配 当 割 交 付 金	1,722	0.1	851	0.0	871	102.4
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	980	0.1	1,217	0.1	△ 237	△ 19.5
地 方 消 費 税 交 付 金	29,908	1.4	28,897	1.6	1,011	3.5
自 動 車 取 得 税 交 付 金	40,915	1.9	40,266	2.3	649	1.6
地 方 特 例 交 付 金	8,906	0.4	38,468	2.2	△ 29,562	△ 76.8
地 方 交 付 税	1,227,159	57.8	917,135	51.6	310,024	33.8
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,850	0.1	1,821	0.1	29	1.6
計	2,122,706	100.0	1,775,705	100.0	347,001	19.5
歳 入 合 計	3,320,471		2,814,889		505,582	18.0
歳入に占める主要一般財源の割合	63.9		63.1			

第3表 自主財源と依存財源の状況

(単位：千円・%)

区 分	平成18年度		平成17年度		増 減 額	増減率
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	C = A - B	C/B × 100
1 自 主 財 源	1,156,563	34.8	1,339,992	47.6	△ 183,429	△ 13.7
村 税	650,523	19.6	598,445	21.3	52,078	8.7
分担金及び負担金	36,731	1.1	36,828	1.3	△ 97	△ 0.3
使用料及び手数料	46,887	1.4	99,404	3.5	△ 52,517	△ 52.8
財 産 収 入	25,783	0.8	66,350	2.3	△ 40,567	△ 61.1
繰 入 金	238,000	7.2	346,000	12.3	△ 108,000	△ 31.2
繰 越 金	111,132	3.3	169,068	6.0	△ 57,936	△ 34.3
諸 収 入	47,507	1.4	23,897	0.8	23,610	98.8
2 依 存 財 源	2,163,908	65.2	1,474,897	52.4	689,011	46.7
地 方 譲 与 税	158,022	4.7	145,095	5.1	12,927	8.9
利子割交付金	2,721	0.1	3,510	0.1	△ 789	△ 22.5
配当割交付金	1,722	0.1	851	0.1	871	102.4
株式等譲渡所得割交付金	980	0.0	1,217	0.1	△ 237	△ 19.5
地方消費税交付金	29,908	0.9	28,897	1.0	1,011	3.5
自動車取得税交付金	40,915	1.2	40,266	1.4	649	1.6
地方特例交付金	8,906	0.3	38,468	1.4	△ 29,562	△ 76.8
地 方 交 付 税	1,227,159	37.0	917,135	32.6	310,024	33.8
交通安全対策特別交付金	1,850	0.1	1,821	0.1	29	1.6
国 庫 支 出 金	305,006	9.2	39,688	1.4	265,318	668.5
県 支 出 金	109,119	3.3	120,049	4.3	△ 10,930	△ 9.1
寄 附 金	0	—	0	—	0	—
村 債	277,600	8.3	137,900	4.9	139,700	101.3
計	3,320,471	100.0	2,814,889	100.0	505,582	18.0

自主財源の主力であります村税の決算状況は、第4表に示すとおり、収入額は前年度に比較し8.7%の増、収納率は97.06%でした。この結果、村税決算は6億5,052万3千円で、前年度と比較して5,207万8千円の増収となりました。

第4表 村税の決算状況

(単位：千円・%)

区 分	平成18年度		平成17年度		増 減 額	増減率
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	C = A - B	C/B × 100
1 村 民 税	199,613	30.7	138,142	23.1	61,471	44.5
1. 個人均等割	5,733	0.9	4,164	0.7	1,569	37.7
2. 所得割	172,284	26.5	119,264	19.9	53,020	44.5
上記のうち退職所得分	356	0.1	1,191	0.2	△ 835	△ 70.1
3. 法人均等割	6,805	1.0	7,170	1.2	△ 365	△ 5.1
4. 法人税割	14,791	2.3	7,544	1.3	7,247	96.1
2 固 定 資 産 税	381,706	58.7	392,082	65.5	△ 10,376	△ 2.6
1. 純固定資産税	380,887	58.6	391,233	65.4	△ 10,346	△ 2.6
(1) 土 地	205,274	31.6	207,527	34.7	△ 2,253	△ 1.1
(2) 家 屋	127,600	19.6	135,864	22.7	△ 8,264	△ 6.1
(3) 償 却 資 産	48,013	7.4	47,842	8.0	171	0.4
2. 交付金及び納付金	819	0.1	849	0.1	△ 30	△ 3.5
3 軽 自 動 車 税	10,036	1.5	9,913	1.6	123	1.2
4 村 た ば こ 税	17,558	2.7	17,751	3.0	△ 193	△ 1.1
5 入 湯 税	41,610	6.4	40,557	6.8	1,053	2.6
合 計	650,523	100.0	598,445	100.0	52,078	8.7
国 民 健 康 保 険 税	281,271		270,965		10,306	3.8

(3) 歳出の概要

平成18年度の歳出総額は 32億1,050万1千円で前年度と比較して 5億674万3千円(18.7%)の増となっております。増減の主なるものは、災害復旧費 3億3,687万2千円の増、公債費 1億5,924万5千円(38.1%)の増、総務費 1億2,974万9千円(21.1%)の増、商工費 6,907万2千円(37.0%)の減、農林水産業費 5,710万9千円(18.9%)の減等であります。

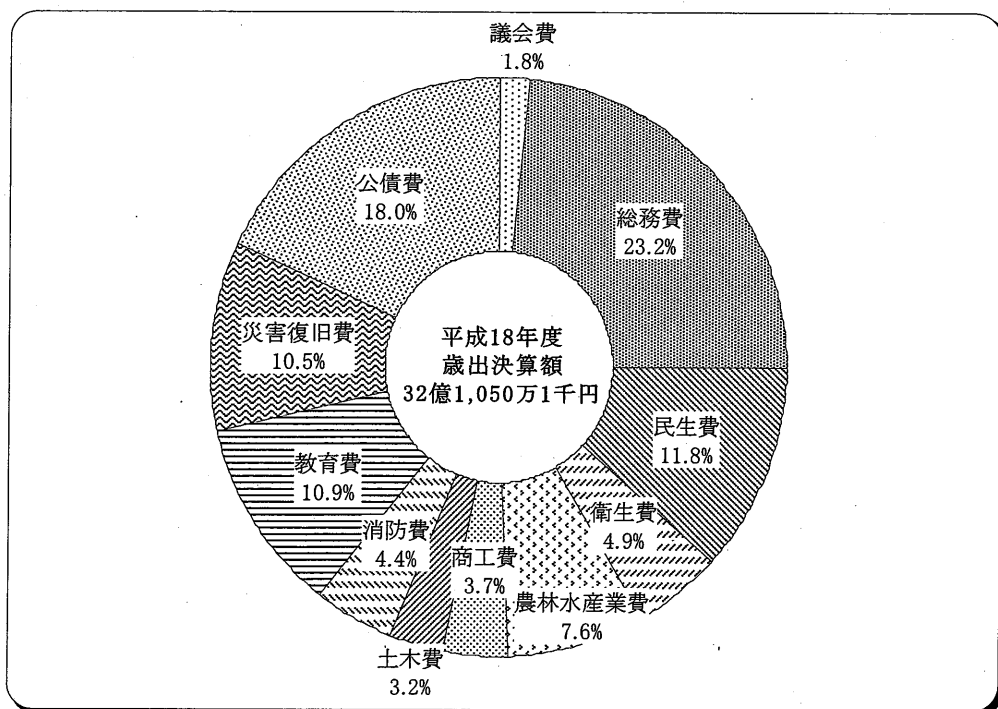
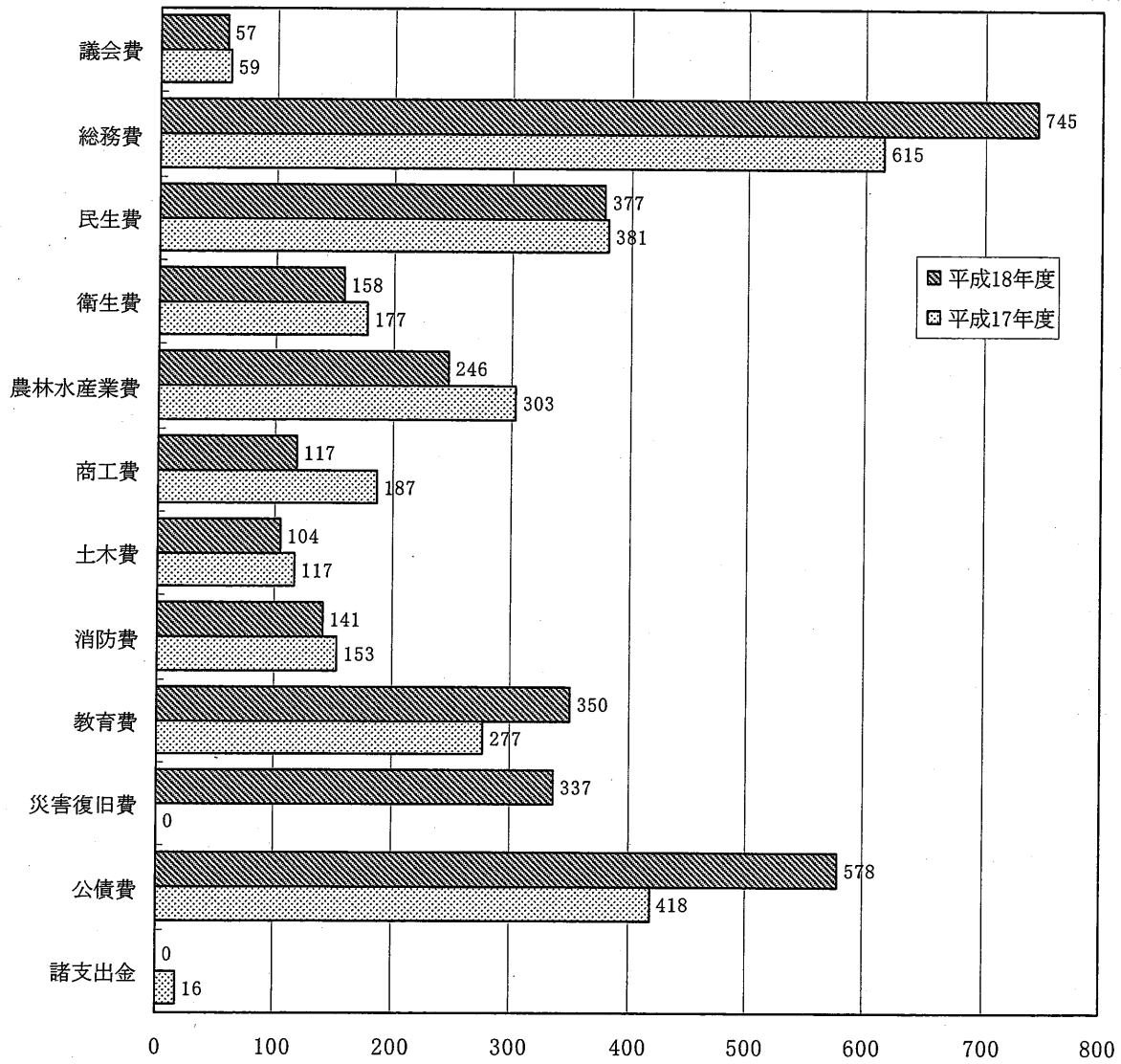
第5表 一般会計歳出の状況(目的別)

(単位:千円・%)

区 分	平成18年度		平成17年度		増 減 額 C=A-B	増減率 C/B*100
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比		
1. 議 会 費	57,028	1.8	59,417	2.2	△ 2,389	△ 4.0
2. 総 務 費	745,096	23.2	615,347	22.8	129,749	21.1
3. 民 生 費	377,446	11.8	381,092	14.1	△ 3,646	△ 1.0
4. 衛 生 費	157,736	4.9	177,218	6.6	△ 19,482	△ 11.0
5. 農 林 水 産 業 費	245,768	7.6	302,877	11.2	△ 57,109	△ 18.9
6. 商 工 費	117,443	3.7	186,514	6.9	△ 69,071	△ 37.0
7. 土 木 費	104,318	3.2	116,793	4.3	△ 12,475	△ 10.7
8. 消 防 費	140,805	4.4	152,902	5.7	△ 12,097	△ 7.9
9. 教 育 費	350,387	10.9	277,037	10.2	73,350	26.5
10. 災 害 復 旧 費	336,872	10.5	0	—	336,872	皆増
11. 公 債 費	577,602	18.0	418,357	15.5	159,245	38.1
12. 諸 支 出 金	0	—	16,203	0.5	△ 16,203	皆減
13. 予 備 費	0	—	0	—	0	—
計	3,210,501	100.0	2,703,757	100.0	506,744	18.7

第3図 歳出構成比（目的別）

（単位：百万円）



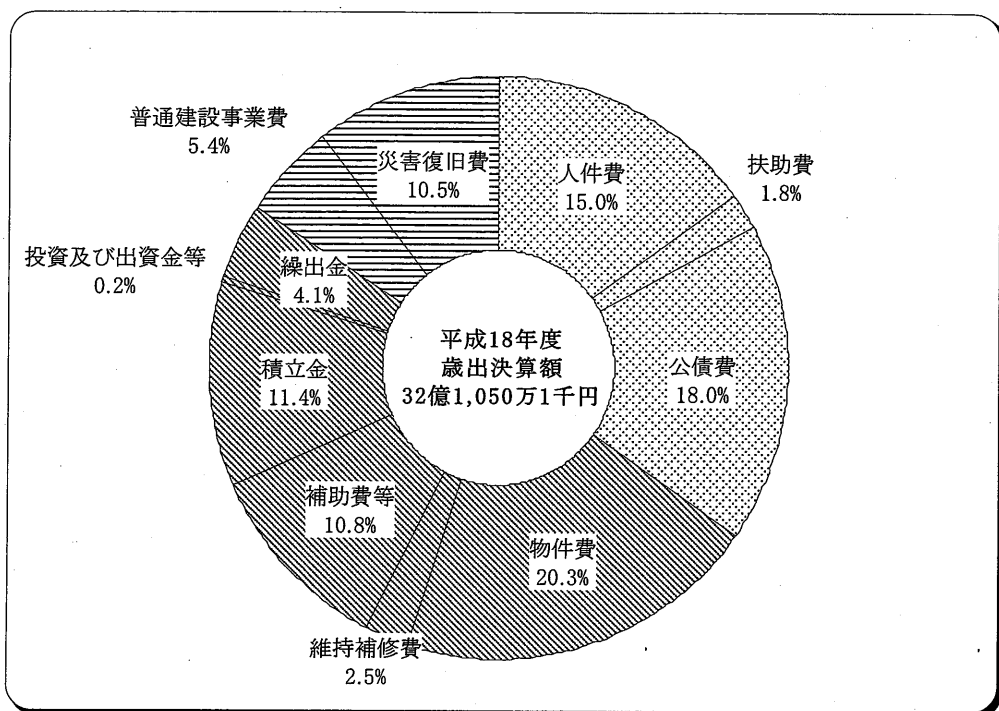
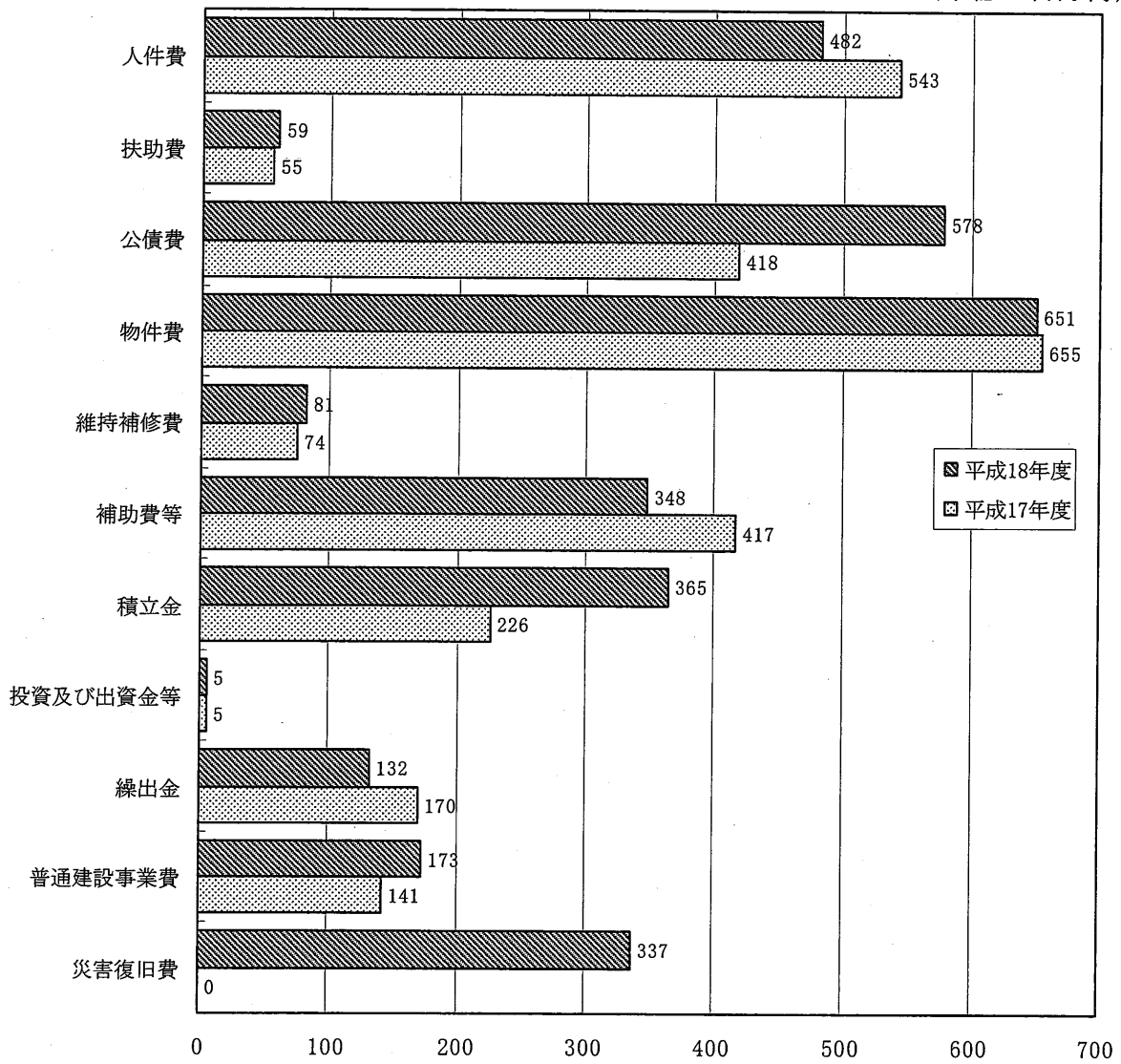
第6表 一般会計歳出の状況（性質別）

（単位：千円・％）

区 分	平成18年度		平成17年度		増 減 額	増減率
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	C = A - B	C/B*100
1 義 務 的 経 費	1,118,364	34.8	1,015,622	37.6	102,742	10.1
人 件 費	481,699	15.0	542,671	20.1	△ 60,972	△ 11.2
扶 助 費	59,063	1.8	54,594	2.0	4,469	8.2
公 債 費	577,602	18.0	418,357	15.5	159,245	38.1
2 その他の行政費	1,581,997	49.3	1,546,823	57.2	35,174	2.3
物 件 費	650,903	20.3	655,048	24.2	△ 4,145	△ 0.6
維 持 補 修 費	80,687	2.5	73,669	2.7	7,018	9.5
補 助 費 等	347,987	10.8	417,019	15.4	△ 69,032	△ 16.6
積 立 金	365,000	11.4	226,000	8.4	139,000	61.5
投資及び出資金・貸付金	5,000	0.2	5,000	0.2	0	—
繰 出 金	132,420	4.1	170,087	6.3	△ 37,667	△ 22.1
3 投 資 的 経 費	510,140	15.9	141,312	5.2	368,828	261.0
普通建設事業費	172,954	5.4	141,312	5.2	31,642	22.4
災害復旧事業費	337,186	10.5	0	0.0	337,186	皆増
計	3,210,501	100.0	2,703,757	100.0	506,744	18.7

第4図 歳出構成比（性質別）

（単位：百万円）



第7表 平成18年度一般会計人件費決算状況

(単位：千円・%)

区 分	平成18年度	平成17年度	増 減 額	増 減 率
1 議 員 報 酬 手 当	38,524	38,524	0	—
2 委 員 等 報 酬	12,566	14,432	△ 1,866	△ 12.9
3 村 長 等 特 別 職 の 給 与	27,655	24,412	3,243	13.3
4 職 員 給	294,243	341,578	△ 47,335	△ 13.9
① 基 本 給	192,399	222,951	△ 30,552	△ 13.7
ア 給 料	186,681	217,367	△ 30,686	△ 14.1
イ 扶 養 手 当	5,718	5,584	134	2.4
② そ の 他 の 手 当	98,244	115,027	△ 16,783	△ 14.6
ア 管 理 職 手 当	4,380	6,797	△ 2,417	△ 35.6
イ 通 勤 手 当	3,558	4,568	△ 1,010	△ 22.1
ウ 住 居 手 当	1,428	1,192	236	19.8
エ 期 末 手 当	51,881	59,896	△ 8,015	△ 13.4
オ 勤 勉 手 当	24,884	29,398	△ 4,514	△ 15.4
カ 寒 冷 地 手 当	3,125	3,812	△ 687	△ 18.0
キ 時 間 外 勤 務 手 当	7,953	8,254	△ 301	△ 3.6
ク 管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当	70	285	△ 215	△ 75.4
ケ 児 童 手 当	965	825	140	17.0
③ 臨 時 職 員 賃 金	3,600	3,600	0	—
5 地 方 公 務 員 共 済 組 合 等 負 担 金	58,215	64,649	△ 6,434	△ 10.0
6 退 職 手 当 組 合 負 担 金	46,814	54,851	△ 8,037	△ 14.7
7 災 害 補 償 費	327	319	8	2.5
8 職 員 互 助 会 補 助 金	2,902	3,418	△ 516	△ 15.1
9 そ の 他	453	488	△ 35	△ 7.2
人 件 費 合 計	481,699	542,671	△ 60,972	△ 11.2



第8表 平成18年度一般会計資金収支の状況

(単位：千円)

区 分		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	出納整理期間	合 計
		18年4～6月	18年7～9月	18年10～12月	19年1～3月	19年4～5月	
前 期 末 残 高 A		103,086	401,906	433,974	464,401	309,660	
収 入	地 方 税	272,114	167,109	108,917	98,226	4,157	650,523
	歳 地 方 交 付 税 等	395,469	420,159	440,002	99,102	39,355	1,394,087
	国 庫 支 出 金 等	1,974	3,176	3,345	25,843	283,715	318,053
	県 支 出 金 等	9,404	36,674	37,875	45,225	60,040	189,218
	地 方 債				208,200	69,400	277,600
	入 そ の 他	22,227	205,246	34,850	113,878	3,656	379,857
	小 計	701,188	832,364	624,989	590,474	460,323	3,209,338
入	歳計現金貸付金回収金等						
	一時借入金借入額						
	収 入 合 計 B	701,188	832,364	624,989	590,474	460,323	3,209,338
支 出	歳 出	410,414	800,296	594,562	745,215	660,013	3,210,500
	歳計現金貸付金等						
	歳計剰余金処分の積立金						
	一時借入金返済額						
	支 出 合 計 C	410,414	800,296	594,562	745,215	660,013	3,210,500
平成17年度又は平成19年度にか かる収支	収 入 D	345,936				523,637	
	支 出 E	337,890				350,239	
期 末 残 高 A + B - C + D - E		401,906	433,974	464,401	309,660	283,368	

## 2. 特別会計

### (1) 水道事業特別会計

歳入総額	143,752千円
歳出総額	142,924千円
歳入歳出差引額	828千円

#### 収支の状況等

(単位：千円)

区 分	項 目	金 額
1 収 益 的 収 支	(1) 総 収 益	116,048
	ア 営 業 収 益	114,556
	イ 営 業 外 収 益	1,492
	(2) 総 費 用	84,864
	ア 営 業 費 用	38,613
	イ 営 業 外 費 用	46,251
	収 支 差 引	31,184
2 資 本 的 収 支	(1) 資 本 的 収 入	25,475
	ア 地 方 債	0
	イ 他 会 計 補 助 金	25,475
	ウ 国 庫 補 助 金	0
	(2) 資 本 的 支 出	58,060
	ア 建 設 改 良 費	7,110
	イ 地 方 債 償 還 金	50,950
	収 支 差 引	△ 32,585
3 収 支 再 差 引		△ 1,401
4 前年度からの繰越金		2,229
5 実 質 収 支		828

## (2) 診療所特別会計

歳入総額	65,291千円
歳出総額	59,837千円
歳入歳出差引額	5,454千円

## 収支の状況等

(単位：千円)

区 分	項 目	金 額
1 収 入	(1) 診 療 収 入	35,904
	(2) 使 用 料 及 び 手 数 料	336
	(3) 一 般 会 計 繰 入 金	24,448
	(4) 前 年 度 繰 越 金	4,602
	(5) 諸 収 入	1
	収 入 合 計	65,291
2 支 出	(1) 総 務 費	44,041
	(2) 医 業 費	15,796
	支 出 合 計	59,837
3 収 支 差 引		5,454
4 利 用 状 況	外 来 ( 延 べ 人 数 )	4,838人
	診 療 実 日 数	234日
	一 日 平 均	20.7人
5 職 員 数	医 師	1人
	看 護 師	1人
	臨 床 検 査 技 師	1人
	事 務 職 員	0人
	臨 時 職 員	0人
	合 計	3人

## (3) 国民健康保険事業特別会計

歳入総額	664,078千円
歳出総額	628,250千円
歳入歳出差引額	35,828千円

## 収支の状況等

(単位：千円)

区 分	項 目	金 額	
1 収 入	(1) 国民健康保険税	281,271	
	(2) 使用料及び手数料	12	
	(3) 国庫支出金	209,810	
	(4) 療養給付費等交付金	1,905	
	(5) 県支出金	37,807	
	(6) 共同事業交付金	44,206	
	(7) 財産収入	149	
	(8) 繰入金	54,960	
	(9) 繰越金	33,938	
	(10) 諸収入	20	
		収入合計	664,078
2 支 出	(1) 総務費	3,391	
	(2) 保健給付費	372,743	
	(3) 老人保健拠出金	157,367	
	(4) 介護納付金	42,735	
	(5) 共同事業拠出金	45,470	
	(6) 保健事業費	813	
	(7) 積立金	1,000	
	(8) 諸支出金	4,731	
		支出合計	628,250
3 収 支 差 引	A	35,828	
4 収 支 状 況	翌年度負担金等 精算予定額	精算交付額 B	656
		精算還付額 C	10,528
		差引 B - C D	△ 9,872
	実質再収支額	A + D E	25,956

## (4) 公共下水道事業特別会計

歳入総額	211,966千円
歳出総額	209,438千円
歳入歳出差引額	2,528千円

## 収支の状況等

(単位：千円)

区 分	項 目	金 額
1 収 益 的 収 支	(1) 総 収 益	109,124
	ア 営 業 収 益	104,193
	イ 営 業 外 収 益	4,931
	(2) 総 費 用	92,119
	ア 営 業 費 用	73,376
	イ 営 業 外 費 用	18,743
	収 支 差 引	17,005
2 資 本 的 収 支	(1) 資 本 的 収 入	96,343
	ア 地 方 債	58,300
	イ 他 会 計 補 助 金	1,143
	ウ 国 庫 補 助 金	36,900
	(2) 資 本 的 支 出	115,249
	ア 建 設 改 良 費	101,259
	イ 地 方 債 償 還 金	13,990
収 支 差 引	△ 18,906	
3 収 支 再 差 引		△ 1,901
4 前年度からの繰越金		4,429
5 翌年度へ繰り越すべき財源		9
6 実 質 収 支		2,519

(5) 老人保健（医療）特別会計

歳入総額	243,273千円
歳出総額	221,227千円
歳入歳出差引額	22,046千円

収支の状況等

(単位：千円)

区 分	項 目	金 額	
1 収 入	(1) 支 払 基 金 交 付 金	135,489	
	(2) 国 庫 支 出 金	68,854	
	(3) 県 支 出 金	17,312	
	(4) 一 般 会 計 繰 入 金	17,679	
	(5) 繰 越 金	3,939	
	(6) 諸 収 入	0	
	収 入 合 計	243,273	
2 支 出	(1) 医 療 諸 費	221,201	
	(2) 諸 支 出 金	26	
	支 出 合 計	221,227	
3 収 支 差 引	A	22,046	
4 収 支 状 況	精算交付額 B	33	
	翌年度負担金等 精算予定額	精算還付額 C	7,690
		差引 B - C D	△ 7,657
	実質再収支額	A + D E	14,389

## (6) 介護保険事業特別会計

歳入総額	165,923千円
歳出総額	159,709千円
歳入歳出差引額	6,214千円

## 収支の状況等

(単位：千円)

区 分	項 目	金 額	
1 収 入	(1) 保 險 料	41,166	
	(2) 使 用 料 及 び 手 数 料	4	
	(3) 国 庫 支 出 金	27,210	
	(4) 支 払 基 金 交 付 金	45,907	
	(5) 県 支 出 金	24,266	
	(6) 繰 入 金	21,685	
	(7) 繰 越 金	5,685	
	(8) 諸 収 入	0	
	(9) 村 債	0	
		収 入 合 計	165,923
2 支 出	(1) 総 務 費	5,350	
	(2) 保 險 給 付 費	149,039	
	(3) 地 域 支 援 事 業 費	395	
	(4) 財 政 安 定 化 基 金 拠 出 金	159	
	(5) 公 債 費	500	
	(6) 諸 支 出 金	4,266	
		支 出 合 計	159,709
3 収 支 差 引	A	6,214	
4 翌年度へ繰り越すべき財源	B	810	
5 収 支 状 況		精 算 交 付 額 C	
	介護給付費及び 事務費精算額	精 算 還 付 額 D	4,251
		差 引 C - D E	△ 4,251
	実質再収支額	A - B + D E	1,153

## (7) 介護サービス事業特別会計

歳入総額	235,063千円
歳出総額	215,064千円
歳入歳出差引額	19,999千円

## 収支の状況等

(単位：千円)

区 分	項 目	金 額
1 収 益 的 収 支	(1) 総 収 益	218,260
	ア 介 護 サ ー ビ ス 収 益	217,873
	イ 介 護 サ ー ビ ス 外 収 益	387
	(2) 総 費 用	193,425
	ア 介 護 サ ー ビ ス 費 用	187,691
	イ 介 護 サ ー ビ ス 外 費 用	5,734
	収 支 差 引	24,835
2 資 本 的 収 支	(1) 資 本 的 収 入	4,500
	ア 地 方 債	0
	イ 他 会 計 補 助 金	4,500
	ウ 国 庫 補 助 金	0
	(2) 資 本 的 支 出	21,639
	ア 建 設 改 良 費	0
	イ 地 方 債 償 還 金	21,639
収 支 差 引	△ 17,139	
3 収 支 再 差 引		7,696
4 積 立 金		0
5 前年度からの繰越金		12,303
6 前年度繰上充用金		0
7 実 質 収 支		19,999



### 3. 地方債及び債務負担行為の状況

#### (1) 地方債現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成17年度 末現在高 A	平成18年度 発行額 B	平成18年度元利償還額			差引現在高 A+B-C D	Dの借入先別内訳	
			元 金 C	利 子	計		政府資金	そ の 他
一般公共事業債	86,068	22,300	12,326	1,028	13,354	96,042	96,042	
災害普及事業債		47,100				47,100	47,100	
一般単独事業債	1,680,052		425,238	41,679	466,917	1,254,814	41,014	1,213,800
公 営 住 宅 建 設 事 業 債	123,969		11,107	4,402	15,509	112,862	89,764	23,098
厚生福祉施設整備 事 業 債	498,441		31,017	9,839	40,856	467,424	467,424	
転 貸 債	1,023		768	19	787	255	255	
減税補てん債	172,110	3,100	13,104	2,092	15,196	162,106	162,106	
臨時税収補てん債	11,916		888	234	1,122	11,028	11,028	
臨時財政対策債	741,759	105,100	14,608	9,253	23,861	832,251	730,951	101,300
都道府県貸付金		100,000				100,000		100,000
一般会計合計	3,315,338	277,600	509,056	68,546	577,602	3,083,882	1,645,684	1,438,198
簡易水道事業債	821,139		50,950	46,251	97,201	770,189	770,189	
公共下水道事業債	558,093	60,300	13,990	18,743	32,733	604,403	387,962	216,441
介護サービス債 事 業 債	363,744		21,639	5,734	27,373	342,105	342,105	
総 合 計	5,058,314	337,900	595,635	139,274	734,909	4,800,579	3,145,940	1,654,639

## (2) 債務負担行為の状況

## ① 一般会計

(単位：千円)

事 項	年 度	限 度 額	支 出 総 額	左 の う ち 平成18年度支出額
国営造成土地改良整備事業 馬場目川下流	平成19年	190,910		
小 計		190,910		
平成7年農業経営基盤強化 資金利子補給費補助金	平成8年～平成34年	42,861	23,245	507
平成12年農業経営基盤強化 資金利子補給費補助金	平成13年～平成36年	67,047	22,051	1,153
教育資金利子補給費補助金	平成13年～平成30年	18,000	3,879	527
平成13年農業経営基盤強化 資金利子補給費補助金	平成14年～平成37年	15,270	8,100	695
平成14年農業あきた緊急サポ ート資金利子補給費補助金	平成15年～平成23年	4,800	3,137	676
平成14年農業経営基盤強化 資金利子補給費補助金	平成15年～平成38年	57,188	23,979	3,887
平成15年総合融資制度資金等 利子補給費補助金	平成16年～平成24年	3,623	869	64
平成15年農業経営基盤強化 資金利子助成費補助金	平成16年～平成39年	224,548	21,975	2,477
平成16年農業経営基盤強化 資金利子助成費補助金	平成17年～平成40年	45,930	2,904	1,395
平成16年台風被害被災農家 対策資金利子補給費補助金	平成17年～平成22年	47,970	24,776	11,224
平成16年農業災害(県単) 利子補給費補助金	平成17年～平成22年	12,955	6,693	3,012
平成17年農業経営基盤強化 資金利子助成費補助金	平成18年～平成36年	3,523	707	707
平成17年中小企業振興資金 保証料補給金	平成18年～平成22年	165	67	67
平成18年農業経営基盤強化 資金利子助成費補助金	平成19年～平成42年	9,000		
豪雪災害対策支援 利子補給費補助金	平成19年～平成22年	74		
小 計		552,954	142,382	26,391

○ A 機器導入事業 (産直センター)	平成13年～平成18年	23,970	21,848	3,641
住基ネットワークシステム 導入事業	平成14年～平成18年	37,067	23,062	1,357
財務会計システム導入事業	平成14年～平成18年	22,626	20,344	3,793
○ A 機器導入事業 (家屋評価システム)	平成16年～平成20年	4,583	2,945	982
税務システム導入事業	平成17年～平成21年	8,213	3,649	1,824
福祉ネットワークシステム 導入事業(平成16年度導入)	平成17年～平成21年	8,998	4,234	2,117
○ A 機器導入事業 (カラーコピー機)	平成17年～平成20年	360	176	88
福祉ネットワークシステム 導入事業(平成18年度導入)	平成19年～平成23年	5,625		
○ A 機器導入事業(包括支 援センタープリンター)	平成19年～平成22年	608		
小 計		112,050	76,258	13,802
合 計		855,914	218,640	40,193

② 診療所特別会計

(単位：千円)

事 項	年 度	限 度 額	支 出 総 額	左 の う ち 平成18年度支出額
○ A 機器導入事業 (レセプト事務)	平成17年～平成21年	2,105	1,009	505
X線撮影装置導入事業	平成17年～平成21年	4,209	2,019	1,009
合 計		6,314	3,028	1,514

## Ⅱ. 平成19年度予算の補正状況

### ① 一般会計予算の補正状況

平成19年度当初予算については前回の「財政状況」で説明しましたが、その後の補正については、次のとおりであります。

当初予算額	3,065,000 千円
前年度繰越予算	0 千円
6月補正予算額	94,187 千円
9月補正予算額	26,049 千円
現計予算額	3,185,236 千円

#### 〔補正予算の主なる内容〕

##### ア 6月補正予算

①庁舎冷暖房機修理工事	1,281 千円
②人権啓発事業	844 千円
③後期高齢者医療制度システム導入	40,425 千円
④特定健康診査実施計画	3,385 千円
⑤農地・水・環境保全向上対策事業	49,190 千円
⑥秋田わか杉国体芸術文化協賛事業	143 千円
⑦公民館補改修工事	6,500 千円
⑧人事異動に伴う人件費等の削減	△ 2,888 千円
⑨農地・水・環境保全向上対策事業に伴う事業振替	△ 5,212 千円

##### イ 9月補正予算

①身障者自立支援臨時対策事業	432 千円
②心の健康づくり・自殺予防対策事業	571 千円
③八郎湖周辺清掃事務組合負担金	3,203 千円
④団員公務災害補償等組合負担金	104 千円
⑤小中学校耐力度調査委託料	14,123 千円
⑥電子申請ASPサービス導入委託料	252 千円
⑦労働者災害補償保険料	350 千円
⑧村道陥没復旧工事	7,000 千円

第1表 平成19年度一般会計歳入予算補正状況

(単位：千円・%)

区 分	当初予算額	繰越予算額	6月補正	9月補正	現計予算額	構成比
1 村 税	670,838				670,838	21.1
2 地 方 譲 与 税	124,000				124,000	3.9
3 利 子 割 交 付 金	3,000				3,000	0.1
4 配 当 割 交 付 金	1				1	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	1				1	0.0
6 地方消費税交付金	28,000				28,000	0.9
7 自動車取得税交付金	40,000				40,000	1.3
8 地方特例交付金	4,300				4,300	0.1
9 地 方 交 付 税	1,020,000				1,020,000	32.0
10 交通安全対策特別交付金	1,800				1,800	0.1
11 分担金及び負担金	31,241				31,241	1.0
12 使用料及び手数料	49,015				49,015	1.5
13 国 庫 支 出 金	82,556		8,700		91,256	2.9
14 県 支 出 金	174,846		841	570	176,257	5.5
15 財 産 収 入	3,406				3,406	0.1
16 寄 附 金	1				1	0.0
17 繰 入 金	411,000			10,000	421,000	13.2
18 繰 越 金	10,000		84,646	15,227	109,873	3.4
19 諸 収 入	25,395			252	25,647	0.8
20 村 債	385,600				385,600	12.1
計	3,065,000	0	94,187	26,049	3,185,236	100.0

第2表 平成19年度一般会計歳出予算補正状況

(単位：千円・%)

区 分	当初予算額	繰越予算額	6月補正	9月補正	現計予算額	構成比
1 議 会 費	58,448				58,448	1.8
2 総 務 費	539,250		△ 10,153	602	529,699	16.6
3 民 生 費	420,322		49,228	446	469,996	14.8
4 衛 生 費	231,381		1,531	3,774	236,686	7.4
5 農 林 水 産 業 費	442,617		49,638		492,255	15.5
6 商 工 費	115,232		△ 3,124		112,108	3.5
7 土 木 費	138,089			7,000	145,089	4.6
8 消 防 費	136,773			104	136,877	4.3
9 教 育 費	363,123		7,106	14,123	384,352	12.1
10 災 害 復 旧 費	64,888		△ 39		64,849	2.0
11 公 債 費	544,877				544,877	17.1
12 予 備 費	10,000				10,000	0.3
計	3,065,000	0	94,187	26,049	3,185,236	100.0

② 特別会計予算の補正状況

平成19年度当初予算については前回の「財政状況」で説明しましたが、その後の補正については、次のとおりであります。

当初予算額	1,760,255千円
前年度繰越予算	4,629千円
6月補正予算額	9,405千円
9月補正予算額	0千円
現計予算額	1,774,289千円

〔前年度繰越予算の内容〕

○秋田湾・雄物川流域下水道事業費	3,009千円
○介護保険事務システム改修事業	1,620千円

〔補正予算の主なる内容〕

ア 6月補正予算

○後期高齢者医療制度国保システム改修事業	6,300千円
○老人保健（医療）過年度医療費交付金返納金	3,105千円

第3表 平成19年度特別会計予算補正状況

(単位：千円)

特別会計名	当初予算額	前年度繰越額	6月補正予算	9月補正予算	計
水道事業	153,883				153,883
診療所	67,338				67,338
国民健康保健事業	682,382		6,300		688,682
公共下水道事業	202,622	3,009			205,631
老人保健（医療）	241,936		3,105		245,041
介護保険事業	177,775	1,620			179,395
介護サービス事業	234,319				234,319
計	1,760,255	4,629	9,405	0	1,774,289

### Ⅲ. 平成19年度予算の執行状況

平成19年度予算の執行に当たっては、従来どおり計画的かつ効率的な執行に努めてきました結果、平成19年9月30日現在の執行状況は、次表のとおり一般会計においては、収入率 54.04%、支出率 47.01%となっており、特別会計においては、収入率 44.68%、支出率 42.52%となっております。

① 一般会計（平成19年9月30日現在）

（単位：千円・%）

歳 入				歳 出			
科 目	予算現額	収入済額	収入率	科 目	予算現額	支出済額	支出率
1 村 税	670,838	456,358	68.03	1 議 会 費	58,448	28,698	49.10
2 地 方 譲 与 税	124,000	36,663	29.57	2 総 務 費	529,699	227,265	42.90
3 利子割交付金	3,000	1,216	40.53	3 民 生 費	469,996	154,872	32.95
4 配当割交付金	1	1,082	108,200.00	4 衛 生 費	236,686	53,887	22.77
5 株式等譲渡所得割交付金	1	0	0.00	5 農林水産業費	492,255	285,194	57.94
6 地方消費税交付金	28,000	17,305	61.80	6 商 工 費	112,108	50,402	44.96
7 自動車取得税交付金	40,000	11,719	29.30	7 土 木 費	145,089	40,378	27.83
8 地方特例交付金	4,300	2,379	55.33	8 消 防 費	136,877	69,761	50.97
9 地方交付税	1,020,000	771,553	75.64	9 教 育 費	384,632	154,865	40.26
10 交通安全対策特別交付金	1,800	1,133	62.94	10 災 害 復 旧 費	64,849	14,792	22.81
11 分担金及び負担金	31,241	13,782	44.12	11 公 債 費	544,877	417,221	76.57
12 使用料及び手数料	49,015	21,220	43.29	12 予 備 費	9,720	0	0.00
13 国庫支出金	91,256	6,235	6.83				
14 県 支 出 金	176,257	13,734	7.79				
15 財 産 収 入	3,406	5,981	175.60				
16 寄 附 金	1	0	0.00				
17 繰 入 金	421,000	245,000	58.19				
18 繰 越 金	109,873	109,971	100.09				
19 諸 収 入	25,647	5,926	23.11				
20 村 債	385,600	0	0.00				
合 計	3,185,236	1,721,257	54.04	合 計	3,185,236	1,497,335	47.01

② 特別会計（平成19年9月30日現在）

（単位：千円・%）

歳 入				歳 出			
会 計 名	予算現額	収入済額	収入率	会 計 名	予算現額	支出済額	支出率
水 道 事 業	153,883	58,364	37.93	水 道 事 業	153,883	70,911	46.08
診 療 所	67,338	35,361	52.51	診 療 所	67,338	29,052	43.14
国民健康保険事業	688,682	352,921	51.25	国民健康保険事業	688,682	289,888	42.09
公共下水道事業	205,631	54,403	26.46	公共下水道事業	205,631	50,663	24.64
老人保健（医療）	245,041	123,861	50.55	老人保健（医療）	245,041	109,510	44.69
介護保険事業	179,395	75,148	41.89	介護保険事業	179,395	70,743	39.43
介護サービス事業	234,319	92,648	39.54	介護サービス事業	234,319	133,572	57.00
合 計	1,774,289	792,706	44.68	合 計	1,774,289	754,339	42.52

#### IV. 村民負担の状況

村民の皆さんが直接負担する村税は、村政を執行するための基本財産でありまた、自主財源の重要な収入であります。

平成19年10月1日現在の村税予算現計を村民1人当たり及び1世帯当たりの負担額にしてみますと次のとおりです。

平成19年10月1日現在

住民基本台帳人口                    3,307 人  
     "    世帯数                            960 世帯

#### 村税の負担状況

区 分	平成19年度 予算現計	村民1人当たり 負担額	村民1世帯当 り負担額	構成比
	千円	円	円	%
1 村民税	223,646	67,628	232,965	33.34
2 固定資産税	380,691	115,117	396,553	56.75
3 軽自動車税	10,001	3,024	10,418	1.49
4 村たばこ税	17,500	5,292	18,229	2.61
5 入湯税	39,000	11,793	40,625	5.81
計	670,838	202,854	698,790	100.00



## V. 村債の状況

村は公共施設等の整備に充てるための財源として、政府資金、縁故資金等を借り入れしておりますが、その状況は次のとおりです。

(単位：千円)

区 分		平成18年度末 現在高	平成19年度 借入見込額	平成19年度 償還元金	平成19年度末 現在高見込額
一 般 会 計 債	一般公共事業債	96,042	199,400	12,360	283,082
	一般単独事業債	1,254,814		390,762	864,052
	公営住宅建設事業債	112,862		11,516	101,346
	厚生福祉施設整備事業債	467,424		31,689	435,735
	転貸債	255		255	0
	減税補てん債	162,106		13,686	148,420
	臨時税収補てん債	11,028		906	10,122
	臨時財政対策債	832,251	99,000	29,486	901,765
	市町村振興資金	100,000	80,000		180,000
	災害復旧事業債	47,100	7,200		54,300
	小計	3,083,882	385,600	490,660	2,978,822
水道事業債		770,189		50,809	719,380
公共下水道事業債		604,403	※ 53,300	14,605	643,098
介護サービス事業債		342,105		21,986	320,119
合計		4,800,579	438,900	578,060	4,661,419

※公共下水道債には繰越分3,000千円を含む。

## VI. 村有財産の状況

### 1 土地及び建物

#### ① 土地

区 分	平成17年度末現在高	平成18年度中増減高	平成18年度末現在高
	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
宅 地	2,232.84	11,370.88	13,603.72
公 用 公 共 用 地	396,544.34	△ 11,901.48	384,642.86
発 展 用 地	828,298.48		828,298.48
緑 道	141,581.17		141,581.17
緑 地	302,576.25		302,576.25
防 災 林	5,055,972.76		5,055,972.76
排 水 路	350,513.97		350,513.97
池 沼	157,819.20		157,819.20
計	7,235,539.01	△ 530.60	7,235,008.41

#### ② 建物

区分	木 造 (延面積)			非木造 (延面積)			計 (延面積)		
	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高
	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
行政財産	96.06		96.06	6,366.72	706.33	7,073.05	6,462.78	706.33	7,169.11
公共用財産	4,921.22	△ 25.65	4,895.57	38,926.14	△ 102.65	38,823.49	43,847.36	△ 128.30	43,719.06
普通財産				290.65		290.65	290.65		290.65
計	5,017.28	△ 25.65	4,991.63	45,583.51	603.68	46,187.19	50,600.79	578.03	51,178.82

## 2 物 権

区 分	平成17年度末現在高	平成18年度中増減高	平成18年度末現在高
	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
温 泉 権	9.0		9.0

## 3 有価証券

区 分	平成17年度末現在高	平成18年度中増減高	平成18年度末現在高
	千円	千円	千円
株 券	220,040		220,040

## 4 出資による権利

区 分	平成17年度末現在高	平成18年度中増減高	平成18年度末現在高
	千円	千円	千円
出 資 金	15,821	△ 450	15,371
出 捐 金	42,677		42,677
計	58,498	△ 450	58,048

## 5 物品（取得価格50万円以上）

区 分	平成17年度末現在高	平成18年度中増減高	平成18年度末現在高
庁 舎 事 務 機 械 類	9	1	10
電 動 機 械 及 び 諸 機 械 器 具 類	72	△ 1	71
農 業 及 び 土 木 機 械 類	15	1	16
医 療 及 び 実 験 用 具 類	19		19
教 養 及 び 体 育 用 具 類	47	2	49
車 両 及 び 船 舶	23		23
普通財産（産直センター-潟の店）	16		16
普通財産（温泉保養センター）	7		7
普通財産（ふるさと交流施設）	31		31
普通財産（ひだまり苑）	17		17
普通財産（ソーラースポットライン）	4		4
計	260	3	263

## 6 基金

(H19. 3. 31現在)

区 分	平成17年度末現在高	平成18年度中増減高	平成18年度末現在高
	千円	千円	千円
財 政 調 整 基 金	554,000	△ 314,000	240,000
減 債 基 金	38,000	△ 27,000	11,000
地 域 振 興 基 金	34,000	2,000	36,000
道 路 維 持 管 理 基 金	77,000	1,000	78,000
地 域 福 祉 基 金	82,000		82,000
ふるさと水と土保全対策基金	6,000		6,000
土 地 開 発 基 金	26,000		26,000
小 中 学 校 建 設 整 備 基 金	165,000	1,000	166,000
世 帯 厚 生 資 金 貸 付 基 金	3,000		3,000
国 保 財 政 調 整 基 金	91,000	10,000	101,000
ひだまり苑財政調整基金	65,000	△ 10,000	55,000
計	1,141,000	△ 337,000	※ 804,000

※平成19年5月31日における基金の現在高は、1,126,000千円となっている。